
ユニットプライス規定集（案）

平成22年4月

農林水産省 農村振興局

目 次

1. ユニットプライス規定集について

1.1 総則	総則-1
1.1.1 適用	総則-1
1.1.2 用語の定義	総則-1
1.1.3 規定事項	総則-2
【参考】ユニットプライス規定集の補足説明について	総則-5
(1) 構成	総則-5
(2) 表現上の留意事項	総則-6

2. 工事工種体系

2.1 直接工事費 (ユニット)

2.1.1 管水路工事	体系(管水路)-1~4
2.1.2 水路工事	体系(水路)-1~3
2.2 間接工事費 (ユニット)	体系(間接)-1
2.3 一般管理費等	体系(一般)-1

3. ユニット区分の規定

3.1 直接工事費(ユニット)

3.1.1 土工編	直接- 1-1~13
3.1.2 共通編	直接- 2-1~27
3.1.3 コンクリート編	直接- 3-1~ 2
3.1.4 基礎編	直接- 4-1~ 3
3.1.5 フレーム類据付編	直接- 5-1~11
3.1.6 河川・水路編	直接- 6-1~10
3.1.7 管水路編	直接- 7-1~14
3.1.8 道路編	直接- 8-1~23
3.1.9 ほ場整備編	直接- 9-1
3.1.10 農用地造成編	直接-10-1
3.1.11 復旧編	直接-11-1~ 2
3.1.12 仮設編	直接-12-1~ 5
3.2 間接工事費(ユニット)	諸経費-1~27
3.3 一般管理費等	諸経費-28

1. ユニットプライス規定集について

1. 1 総則

1.1.1 適用

「ユニットプライス規定集（以下、規定集という）」は契約図書であり、工事数量表における各ユニット区分の契約単位、プライス条件、プライス条件区分、ならびに各ユニット区分に含まれる費用内訳について規定するものである。

1.1.2 用語の定義

(現行積算方式)

○現行積算方式：

必要な労働力や資材、機材の調達から施工までのプロセスを想定しながら、工事目的物を定められた位置に、定められた期間内に設置するのに必要な費用を積み上げる方式をいう。

○直接工事費：

工事目的物の施工に要する材料費、労務費及び機械経費の全ての費用をいう。

○諸経費：

工事目的物を施工するために間接的に必要となる費用であり、共通仮設費、現場管理費から成る間接工事費、ならびに一般管理費等である。

(ユニットプライス型積算方式)

○ユニット区分：

発注者・請負者間において契約した総価を構成する基本区分（工事数量表の各項目）をいい、直接工事費（ユニット）、間接工事費（ユニット）、一般管理費等から構成される。

○直接工事費（ユニット）：

直接工事費及びそれに連動して計上する共通仮設費、現場管理費で構成するユニット区分であり、間接工事費（ユニット）にて構成されるものを含まないものをいう。

○間接工事費（ユニット）：

直接工事費（ユニット）に計上しない共通仮設費（率計上または積み上げ計上）で構成するユニット区分をいう。

○一般管理費等：

企業の継続運営に必要な一般管理費及び付加利益のすべての費用で構成するユニット区分をいう。

○ユニットプライス（合意単価）：

ユニット区分毎に合意した単価をいう。

○ユニットプライス型積算方式：

ユニットプライス（合意単価）を積算に用いる手法をいう。

○契約単位：

各ユニット区分における契約上の単位をいう。

○プライス条件（プライス条件区分）：

ユニットプライス（合意単価）における設計変更の対象となる条件をいい、プライス条件に設定された区分をプライス条件区分という。

○費用内訳：

ユニットプライス（合意単価）に含まれる全ての費用に関する内容をいう。

1.1.3 規定事項

本規定集では直接工事費（ユニット）、間接工事費（ユニット）及び一般管理費等毎に以下の事項を規定する。

(1) 直接工事費（ユニット）

直接工事費（ユニット）は、標準的な現場条件および施工形態等に基づいたものであることから、特殊な制約がある場合は、対象外とする。

設計変更ではユニット区分毎に設定されているプライス条件の区分が変更になった場合に限り、ユニットプライス（合意単価）を変更するものとする。

①契約単位

「3. 1 直接工事費（ユニット）」の各ユニット区分に規定する。

②プライス条件（プライス条件区分）

「3. 1 直接工事費（ユニット）」の各ユニット区分に規定する。

ただし、各ユニット区分における共通事項として、昼間勤務（8時～17時）及び時間的制約を受けないこととしてプライス条件を設定している。

これによりがたい場合は、別途施工条件を考慮し適正に積算するものとする。

③費用内訳

「3. 1 直接工事費（ユニット）」の各ユニット区分に規定する費用内訳の他、次に示す事項に要する全ての費用を含むものとする。

【全てのユニットに共通する事項】

- ・積雪寒冷地域における冬期の施工及び豪雪地域の施工
- ・施工地域が市街地・山間僻地及び離島・地方部にあたっては一般交通の影響を受ける場合等における施工

【個別のユニットに該当する事項】

- ・排出ガス対策型建設機械（第1次基準値）を使用する施工
- ・材料が支給品の場合における共通仮設費及び現場管理費
- ・岩石作業に伴う施工（ユニット区分：床掘（岩石）以外に作業土工（床掘）を含むユニットにおける岩掘削は除く）

ただし、各ユニット区分に計上する共通仮設費及び現場管理費の費用項目については、別表「間接工事費（ユニット）における計上ユニット区分」（①直接工事費（ユニット）に含まれる）のとおり規定する。

（2）間接工事費（ユニット）

設計変更では間接工事費（ユニット）のユニット区分毎に設定されているプライス条件の区分、あるいは直接工事費（ユニット）が変更になった場合に限り、ユニットプライス（合意単価）を変更するものとする。

なお、間接工事費（ユニット）における費用項目とユニット区分との対応については、別表「間接工事費（ユニット）における計上ユニット区分」のとおり規定する。

①契約単位

「3. 2 間接工事費（ユニット）」の各ユニット区分に規定する。

②プライス条件（プライス条件区分）

「3. 2 間接工事費（ユニット）」の各ユニット区分に規定する。

ただし、各ユニット区分における共通事項として、昼間勤務（8時～17時）及び時間的制約を受けないこととしてプライス条件を設定している。

これによりがたい場合は、別途施工条件を考慮し適正に積算するものとする。

③費用内訳

「3. 2 間接工事費（ユニット）」の各ユニット区分に規定する。

（3）一般管理費等

設計変更では直接工事費（ユニット）あるいは間接工事費（ユニット）が変更になった場合に限り、ユニットプライス（合意単価）を変更するものとする。

①契約単位

「3. 3 一般管理費等」のユニット区分に規定する。

②プライス条件（プライス条件区分）

「3. 3 一般管理費等」のユニット区分に規定する。

③費用内訳

「3. 3 一般管理費等」のユニット区分に規定する。

別表 間接工事費(ユニット)における計上ユニット区分

項目	内容	計上するユニット区分		共通仮設費のユニット名
		①直接工事費(ユニット)に含まれる	②間接工事費(ユニット)に計上する	
(1) 共通仮設費				
(イ) 運搬費	工事施工に必要な機械器具の運搬に要する費用			
(A) 器機材				
1. 仮設材①	仮設等(型枠材、支保材、足場材、橋梁ベント、橋梁架設用タワー、橋梁架設設備、排砂管、トレーマー等)の搬入、搬出並びに現場内小運搬に要する費用	○		仮設材運搬費
2. 仮設材②	鋼鉄板、H形鋼、覆工板、たて込み簡易土留め等の運搬作業に要する費用		○	
3. 敷鉄板類	敷鉄板(各種)、防体噴射機用足場材(敷鉄板)、橋梁架設用ベント基礎(敷鉄板)等	○		
4. 積み込み取り卸し費	積み込み取り卸し費(仮設材(鋼鉄板、H形鋼、覆工板)及び敷鉄板、橋梁架設用支保工の基礎用鋼鉄板又はH形鋼の積み込み取り卸し費)	○		
(B) 建設機械20t未満				
1. 貨物自動車・自走等による運搬	・質量20t未満の建設機械の搬入、搬出並びに現場内小運搬 ・質量20t未満の建設機械の自走による運搬 ・重建設機械(トラッククレーン(油圧伸縮型20~50t吊)、ラフテレーンクレーン(油圧伸縮型20~51t吊))の分解、組立及び輸送に要する費用		○	共通仮設費(率計上)
2. 日々回送による運搬	日々回送(分解・組立・輸送)に要する費用	○		
(C) 建設機械20t以上				
1. 貨物自動車等による運搬	・質量20t以上の建設機械の貨物自動車等による運搬費に要する費用(貨物自動車による運搬費、運搬中の賃料) ・工事現場内へ搬入、搬出する重建設機械の分解・組立費に要する費用(重建設機械の分解・組立費) ・工事現場内へ搬入、搬出する重建設機械の分解・組立費及び輸送費(重建設機械の分解・組立費、分解部品の輸送費)		○	建設機械運搬費 重建設機械分解組立費 重建設機械分解組立輸送費
2. 自走・日々回送による運搬等	・建設機械の自走による運搬に要する費用 ・日々回送による運搬(分解・組立・輸送)に要する費用 ・現場内小運搬	○		
(D) 準備費	工事施工に必要な準備および後片付け等に要する費用			
(A) 準備・測量等	・準備及び後片付けに要する費用(準備に要する費用、現場の後片付け、清掃、踏み荒らしに対する復旧等に要する費用) ・調査・測量、丁張り等に要する費用(工事施工に必要な測量及び丁張りに要する費用、縦、横断面図の照査等に要する費用、用地幅照等の仮設等に要する費用) ・伐倒、除根、除草、整地、段切り、すりつけ等に要する費用(農用地造成工事の伐倒、除根、除草等に要する費用を除く)	○		
(B) その他	・立木伐採等に要する費用 ・立木伐採、伐倒、除根等に伴い発生する建設廃棄物等の運搬及び処分費用 ・上記以外の準備に要する費用		○	木根等処分費
(ハ) 事業損失防止施設費	・工事施工に伴って発生する騒音に起因する事業損失を未然に防止するために必要となる調査費用(騒音調査費) ・工事施工に伴って発生する振動に起因する事業損失を未然に防止するために必要となる調査費用(振動調査費) ・工事施工に伴って発生する地盤沈下に起因する事業損失を未然に防止するために必要となる沈下観測費用(沈下観測施設費、沈下観測費) ・工事施工に伴って発生する事業損失を未然に防止するために行う傾斜観測施設の設置作業等(傾斜観測施設設置・撤去費、傾斜観測費) ・工事施工に伴って発生する水質の変化等に起因する事業損失を未然に防止するために必要となる調査費用(水質調査費) ・工事施工に伴って発生する地下水の断絶等に起因する事業損失を未然に防止するために必要となる調査費用(地下水観測費) ・工事施工に伴って発生する騒音、振動等に起因する事業損失を未然に防止するための仮施設に要する費用(事業損失防止施設設置・撤去費、事業損失防止施設維持費)		○	騒音調査費 振動調査費 沈下観測費 傾斜観測費 水質調査費 地下水観測費 事業損失防止施設費
(ニ) 安全費				
工事施工のための安全に要する費用				
(A) 安全管理費	・工事地域内全般の安全管理上の監視、あるいは連絡等に要する費用 ・不稼働日の保安員等の費用 ・表示板、標識、保安燈、防護柵、バリケード等の安全施設等の設置・撤去、補修に要する費用及び使用期間中の損料 ・夜間作業を行う場合における照明に要する費用 ・職業者への予防に要する費用 ・粉塵作業の予防に要する費用 ・トンネル等における防火安全対策に要する費用 ・安全用品等に要する費用 ・安全委員会等に要する費用		○	共通仮設費(率計上)
(B) 交通誘導員等	・交通管理のための交通誘導員の費用(交通誘導員労務費) ・鉄道等に近接した工事現場の出入口等に配置する安全管理員の費用(安全管理員労務費)		○	交通誘導員 安全管理員
(ホ) 役務費	土地の借上げ等に要する費用、電力、用水等の基本料			
(A) 土地の借上費	現場作業場、材料置場等の土地の借上げを必要とする場合に計上する費用(借地料)		○	借地料
(B) 電力用水等基本料	・工事の施工に必要な電力の基本料(電力基本料) ・臨時電力1年未満の契約期間の場合に適用の臨時工事費及び高圧電力等1年以上の契約期間で1年間までは負荷を増減しない場合に適用(電力設備工事負担金) ・工事施工に必要な用水の基本料(用水基本料)		○	電力基本料 電力設備工事負担金 用水基本料
(ハ) 技術管理費	品質管理、出来形管理及び工程管理等に要する費用			
(A) 品質管理費等	・土木工事施工管理基準の品質管理に含まれる試験に要する費用 ・出来形管理のための測量、図面作成、写真管理に要する費用 ・工程管理のための資料の作成等に要する費用 ・工事完成図書類の作成及び電子納品等に要する費用 ・建設材料の品質記録保存に要する費用 ・コンクリートの塩化物含量規制に伴う試験に要する費用 ・PC上部工・アンカー工等の緊張管理、グラウト配合試験等に要する費用 ・塗装膜厚施工管理に要する費用 ・施工管理で使用するOA機器の費用	○		
(B) 特別な品質管理	・土木工事施工管理基準に記載されている項目以外の土質試験に要する費用(土質試験費) ・工事施工に伴って必要となる平板載荷試験、ボーリング・サンプリング、その他原位試験に要する費用(地質試験) ・軟弱地盤等における計器の設置・撤去及び測定、とりまとめに要する費用(計器設置・撤去費、測定・とりまとめ費) ・管水路における継目試験に要する費用(管水路継目試験、継目試験機の移動、試験に使用する水の運搬及び試験のための入退に要する時間に係る労務)		○	土質試験費 地質試験費 軟弱地盤調査費 管水路継目試験 接続試験 施工調査費
(C) 各種調査等	施工調査の一部を施工業者等に委託する場合の費用(施工調査費)		○	施工調査費
(ト) 営繕費				
(A) 建物費	現場事務所、労働者宿舎、倉庫等の営繕(設置・撤去、維持・修繕)に要する費用		○	共通仮設費(率計上)
(B) 借上費	現場事務所、労働者宿舎、倉庫に係る土地、建物の借上げに要する費用		○	共通仮設費(率計上)
(C) 労働者送迎費	労働者を日々当該現場に送迎輸送するために要する費用	○		
(D) 監督員詰所等	監督員詰所の営繕に要する費用(監督員詰所設置・撤去費、維持・修繕、土地の借上げ)		○	監督員詰所
(2) 現場管理費				
(イ) 労務管理費	現場労働者に係る次の費用 ・募集及び解散に要する費用(赴任旅費及び解散手当を含む。) ・慰安、娯楽及び厚生に要する費用 ・直接工事費及び共通仮設費に含まれない作業用具及び作業被覆の費用 ・賃金以外の食費、通勤等に要する費用 ・労災保険等による給付以外に災害時に事業主が負担する費用	○		
(ロ) 安全訓練等費用	現場労働者の安全・衛生に要する費用及び研修訓練等に要する費用		○	
(ハ) 従業員給料手当	現場従業員の給料、諸手当(危険手当、通勤手当、火傷手当等)及び賞与等の費用、ただし、本店及び支店で経理される派遣会社役員等の報酬・運転者、世話役等で材料費、労務費、直接費、共通仮設費に含まれる現場従業員の給料等は除く。		○	
(ニ) 退職金	現場従業員に係る退職金及び退職給付引当金繰入額		○	
(ホ) 法定福利費	現場従業員及び現場労働者に関する労災保険料、雇用保険料、健康保険料及び厚生年金保険料の法定の事業主負担額並びに建設業退職金共済制度に基づく事業主負担額		○	
(ヘ) 福利厚生費	現場従業員に係る慰安娯楽、貸与被服、医療、聴覚見舞等福利厚生、文化活動等に要する費用		○	
(ト) 事務用品費	事務用消耗品、新聞、参考図書等の購入		○	
(チ) 通信交通費	通信費、交通費及び旅費		○	
(リ) 動力用水光熱費	事務所及び借舎で使用される電力、水道、ガス等の費用(基本料金を含む。)		○	
(ス) 交際費	現場への接客等の対応に要する費用		○	
(ル) 補償費	工事施工に伴って通常発生する物件等の毀損の補修費及び騒音、振動、濁水、交通騒音等による事業損失に係る補償費。ただし、臨時にして巨額のものは除く。		○	
(レ) 租税公課	固定資産税、自動車税、軽自動車税等の租税公課。ただし、機械経費の機械器具等損料に計上された租税公課は除く。		○	
(ロ) 保険料	自動車保険(機械器具等損料に計上された保険料は除く。)、工事保険、組立保険、法定外の労災保険、火災保険その他損害保険の保険料		○	
(カ) 外注経費	工事施工を専門工事業者等に外注する場合に必要な経費		○	
(キ) 工事登録等費	工事実績の登録等に要する費用		○	
(ク) 雑費	(イ)から(キ)までに属さない諸費		○	

【参考】ユニットプライス規定集の補足説明について

(1) 構成

本規定集の本編の構成は、基本的には下図に示すように、ユニット区分毎に以下の構成となっている。

- ・ 工事区分、工種、種別 ・ ユニットコード
- ・ ユニット区分 ・ 契約単位
- ・ プライス条件 ・ 費用内訳（含むものと含まないもの）
- ・ プライス条件の区分表

工事区分：管水路工事、水路工事
 工 種：『工事工種体系』参照
 種 別：『工事工種体系』参照
 ユニットコード：『工事工種体系』参照

ユニットの名称：B-2レベルと同じ場合は“工”を付け、B-3レベルの場合は“工”は付けないものとした。

ユニット区分：**掘削（土砂）** 契約単位：式 or m³（土量）

【プライス条件】

プライス条件は以下のとおりである。

- ・ 土質区分 ・ 障害の有無 ・ 土留の有無

なお、プライス条件の区分は下表のとおりとする。設計変更ではプライス条件の区分が変更になった場合に限り、ユニットプライス（合意単価）を変更するものとする。

※2 契約上誤解を招きやすい部分を明確に記述

※1 現行の用語定義集をベースに記述

【費用内訳】

- ・ 掘削工における土砂（砂、砂質土、粘性土、礫質土）、転石混じり土、岩塊・玉石の掘削・積込^{※1}及び集積・積込、法面荒仕上げ^{※2}等、その施工に要する全ての費用を含む。^{※3}
- ・ **床掘（土砂）、床掘（岩石）、掘削（岩石）**は含まない。^{※4}
- ・ **土砂等運搬、残土運搬**は含まない。
- ・ 建設発生土受入地等での**整地**は含まない。
- ・ **法面整形**は含まない。

※3 施工に必要な機械・労務・材料（損料等含む）費用を全て含んでいることを記述

※4 ユニットに含まれない費用内訳を記述

【プライス条件の区分表】

プライス条件	区 分
土質区分	①土砂 ②各種
障害の有無	①有り ②無し
土留の有無	①有り ②無し

(2) 表現上の留意事項

本規定集では、特に費用内訳の表現方法を中心に、いくつかのルールを決めることとした。以下にそれらを、表現上の留意事項として示す。

①ユニット区分

- ・ユニット区分では、現行体系ツリーのB-3レベル（細別）よりも大括り化された場合はB-2レベル（種別）と同じように名称の後に“工”をつけることとした。また、現行体系ツリーのB-3レベル（細別）と同じか、あるいはB-3レベル（細別）よりも細分化された場合は名称の後に“工”をつけないこととした。

②費用内訳

- ・費用内訳では、現行の「土地改良工事工種の体系化と体系用語定義集（以下「用語定義集」という）」の費用内訳をベースに記述した箇所（総則-5の※1）、発注者・請負者間で契約上誤解を招きやすい部分について必要となる費用を明確に記述した箇所（総則-5の※2）、ユニット区分の施工に必要な機械・労務・材料費（損料等を含む）および共通仮設費（一部）、現場管理費を全て含んでいることを記述した箇所（総則-5の※3）、材料費等を含まない場合や、含むかどうか特に紛らわしいと思えた場合、ユニット区分に含まれない費用内訳を記述した箇所（総則-5の※4）を意味する。
- ・費用内訳では、“歩車道境界ブロック”の「基礎材」や「均しコンクリート」のように現場により使用の有無が異なる費用項目についても“含まれている費用”として記載している。このような費用項目の内、分析の結果プライスに影響がある項目についてはプライス条件として有無を設定している。そのため、費用内訳に記載がある項目が含まれない条件でも適用可能である。
- ・費用内訳に記載されている施工機械名称等は、請負者の施工機械や施工方法を指定するものではない。
- ・“鋼管布設”や“床掘（土砂）”等、ゴシック・斜体で表されている費用内訳は、別途その名称の“ユニット区分”がある場合であり、当該ユニット区分の名称で費用内訳を表現することとした。
- ・設置作業に関する類似表現として、「設置」、「据付」、「布設」等があるが、これらについては、土木用語としては多少違和感があるものも含め、原則として「設置」で統一した。なお、違和感があまりにも大きいと思われたものについては、この限りではない。

なお、設置作業に関する用語を以下のように定義する。

「設置」：材料込みの新設設置

「再利用設置」：設置手間のみの流用品・支給品等使用（本体の製品費は含まない）

「撤去・設置」：同一物を撤去して、設置〔移設〕（本体の製品費は含まない）

「撤去」：撤去のみ（撤去後の処理費は含まない）

③全般

- ・工法等、請負者における施工の任意性を阻害するような表現は極力避けることとした。

2. 工事工種体系

2.1 直接工事費(ユニット)

2.1.1 管水路工事

工種区分 (A-1 レベル)	07 管水路工事 (ユニット)
----------------	-----------------

費目区分 (A-2 レベル)	直接工事費 (ユニット)
----------------	--------------

工種 (B-1 レベル)	種別 (B-2 レベル)	細別『ユニット区分』 (B-3 レベル)	契約単位	ユニットコード*	規定集頁	
土 工	作業土工	床掘 (土砂)	式 or m ³	07010110	直接- 1- 1	
		床掘 (岩石)	式 or m ³	07010115	直接- 1- 2	
		埋戻	式 or m ³	07010120	直接- 1- 3	
		土材料	m ³	07010320	直接- 1- 7	
		土砂等運搬	式 or m ³	07010330	直接- 1- 8	
		積込	式 or m ³	07010340	直接- 1- 9	
		掘削工	掘削 (土砂)	式 or m ³	07010210	直接- 1- 4
			掘削 (岩石)	式 or m ³	07010215	直接- 1- 5
			土砂等運搬	式 or m ³	07010330	直接- 1- 8
	盛土工	盛土	式 or m ³	07010310	直接- 1- 6	
		土材料	m ³	07010320	直接- 1- 7	
		土砂等運搬	式 or m ³	07010330	直接- 1- 8	
		積込	式 or m ³	07010340	直接- 1- 9	
整形仕上げ工	法面整形	m ²	07010410	直接- 1-10		
	土材料	m ³	07010320	直接- 1- 7		
作業残土処理工	整地	式 or m ³	07010510	直接- 1-11		
	残土運搬	式 or m ³	07010520	直接- 1-12		
	残土処分	式 or m ³	07010530	直接- 1-13		
構造物撤去工	構造物取壊し工	コンクリート構造物取壊し	m ³	07020110	直接- 2- 1	
		舗装版取壊し	m ²	07020120	直接- 2- 2	
		石積取壊し	m ²	07020125	直接- 2- 3	
		殻運搬	m ³	07020130	直接- 2- 4	
		殻処分	m ³	07020140	直接- 2- 5	
管体基礎工	砂・碎石基礎工	管体基礎工 (砂・碎石)	m ³	07030110	直接- 7- 1	
		管体基礎材料	m ³	07030120	直接- 7- 2	
	コンクリート基礎工	管体基礎工 (コンクリート)	m ³	07030210	直接- 7- 3	
管体工	硬質塩化ビニル管 布設工	硬質塩化ビニル管布設工	m	07040110	直接- 7- 4	
		強化プラスチック 複合管布設工	強化プラスチック複合管布設 管材料(強化プラスチック複合管)	m m or 本	07040210 07040220	直接- 7- 5 直接- 7- 6
	ダクタイル鋳鉄管 布設工	ダクタイル鋳鉄管布設 管材料(ダクタイル鋳鉄管)	m m or 本	07040310 07040320	直接- 7- 7 直接- 7- 8	
		鋼管布設工	鋼管布設 管材料(鋼管)	m m or 本	07040410 07040420	直接- 7- 9 直接- 7-10
	弁設置工		弁設置 弁材料	基 基	07040510 07040520	直接- 7-11 直接- 7-12
		分水弁室工	作業土工	床掘 (土砂)	式 or m ³	07010110
床掘 (岩石)	式 or m ³			07010115	直接- 1- 2	
埋戻	式 or m ³			07010120	直接- 1- 3	
土材料	m ³			07010320	直接- 1- 7	
土砂等運搬	式 or m ³			07010330	直接- 1- 8	
積込	式 or m ³			07010340	直接- 1- 9	
弁室工	弁室工			基	07050210	直接- 3- 1
付帯施設設置工	ネットフェンス			m	07050310	直接- 2- 6
	フェンス扉			組	07050320	直接- 2- 7
	敷砂利		m ²	07050330	直接- 8- 9	

2.1 直接工事費(ユニット)

2.1.1 管水路工事

工種区分 (A-1 レベル)	07 管水路工事 (ユニット)
----------------	-----------------

費目区分 (A-2 レベル)	直接工事費 (ユニット)
----------------	--------------

工種 (B-1 レベル)	種別 (B-2 レベル)	細別『ユニット区分』 (B-3 レベル)	契約単位	ユニットコード*	規定集頁		
排泥弁室工	作業土工	床掘 (土砂)	式 or m ³	07010110	直接- 1- 1		
		床掘 (岩石)	式 or m ³	07010115	直接- 1- 2		
		埋戻	式 or m ³	07010120	直接- 1- 3		
		土材料	m ³	07010320	直接- 1- 7		
		土砂等運搬	式 or m ³	07010330	直接- 1- 8		
		積込	式 or m ³	07010340	直接- 1- 9		
		弁室工	弁室工	基	07050210	直接- 3- 1	
			付帯施設設置工	ネットフェンス	m	07050310	直接- 2- 6
				フェンス扉	組	07050320	直接- 2- 7
	敷砂利	m ²		07050330	直接- 8- 9		
	空気弁室工	作業土工	床掘 (土砂)	式 or m ³	07010110	直接- 1- 1	
			床掘 (岩石)	式 or m ³	07010115	直接- 1- 2	
埋戻			式 or m ³	07010120	直接- 1- 3		
土材料			m ³	07010320	直接- 1- 7		
土砂等運搬			式 or m ³	07010330	直接- 1- 8		
積込			式 or m ³	07010340	直接- 1- 9		
弁室工			弁室工	基	07050210	直接- 3- 1	
			作業土工	床掘 (土砂)	式 or m ³	07010110	直接- 1- 1
				床掘 (岩石)	式 or m ³	07010115	直接- 1- 2
埋戻		式 or m ³		07010120	直接- 1- 3		
流量計室工		作業土工	土材料	m ³	07010320	直接- 1- 7	
			土砂等運搬	式 or m ³	07010330	直接- 1- 8	
	積込		式 or m ³	07010340	直接- 1- 9		
	弁室工		弁室工	基	07050210	直接- 3- 1	
			付帯施設設置工	ネットフェンス	m	07050310	直接- 2- 6
				フェンス扉	組	07050320	直接- 2- 7
	敷砂利	m ²		07050330	直接- 8- 9		
	制水弁室工	作業土工	床掘 (土砂)	式 or m ³	07010110	直接- 1- 1	
			床掘 (岩石)	式 or m ³	07010115	直接- 1- 2	
			埋戻	式 or m ³	07010120	直接- 1- 3	
			土材料	m ³	07010320	直接- 1- 7	
			土砂等運搬	式 or m ³	07010330	直接- 1- 8	
積込			式 or m ³	07010340	直接- 1- 9		
弁室工			弁室工	基	07050210	直接- 3- 1	
			付帯施設設置工	ネットフェンス	m	07050310	直接- 2- 6
				フェンス扉	組	07050320	直接- 2- 7
敷砂利		m ²		07050330	直接- 8- 9		
減圧水槽工		作業土工	床掘 (土砂)	式 or m ³	07010110	直接- 1- 1	
			床掘 (岩石)	式 or m ³	07010115	直接- 1- 2	
	埋戻		式 or m ³	07010120	直接- 1- 3		
	土材料		m ³	07010320	直接- 1- 7		
	土砂等運搬		式 or m ³	07010330	直接- 1- 8		
	積込		式 or m ³	07010340	直接- 1- 9		
	弁室工		弁室工	基	07050210	直接- 3- 1	
			付帯施設設置工	ネットフェンス	m	07050310	直接- 2- 6
				フェンス扉	組	07050320	直接- 2- 7
	敷砂利	m ²		07050330	直接- 8- 9		
	スラストブロック工	スラストブロック工	スラストブロック工	基	07110110	直接- 3- 2	

2.1 直接工事費(ユニット)

2.1.1 管水路工事

工種区分 (A-1 レベル)	07 管水路工事 (ユニット)
----------------	-----------------

費目区分 (A-2 レベル)	直接工事費 (ユニット)
----------------	--------------

工種 (B-1 レベル)	種別 (B-2 レベル)	細別『ユニット区分』 (B-3 レベル)	契約単位	ユニットコード	規定集頁
付帯工	— 用地境界杭工	— 境界杭	本	07120110	直接- 2- 8
		— 埋設物表示工	— 埋設表示テープ	m	07120220
法面工	— 植生工	— 植生マット・シート	m ²	07130110	直接- 2- 9
		— 芝工	m ²	07130120	直接- 2-10
耕地復旧工	— 水田復旧工	— 表土掘削・埋戻	ha	07140110	直接-11- 1
		— 暗渠排水	m	07140120	直接- 9- 1
		— 畦畔復旧	m	07140130	直接-11- 2
	— 畑地復旧工	— 表土掘削・埋戻	ha	07140110	直接-11- 1
		— 心土破碎	ha	07140220	直接-10- 1
道路復旧工	— 路体盛土工	— 路体盛土	m ³	07150110	直接- 8- 1
		— 土材料	m ³	07010320	直接- 1- 7
		— 土砂等運搬	式 or m ³	07010330	直接- 1- 8
		— 積込	式 or m ³	07010340	直接- 1- 9
	— 路床盛土工	— 路床盛土	m ³	07150210	直接- 8- 2
		— 土材料	m ³	07010320	直接- 1- 7
		— 土砂等運搬	式 or m ³	07010330	直接- 1- 8
		— 積込	式 or m ³	07010340	直接- 1- 9
	— 舗装準備工	— 不陸整正	m ²	07150310	直接- 8- 3
	— アスファルト舗装工	— 下層路盤	m ²	07150410	直接- 8- 4
		— 上層路盤	m ²	07150430	直接- 8- 5
		— 基層	m ²	07150450	直接- 8- 6
		— 表層	m ²	07150460	直接- 8- 7
	— コンクリート舗装工	— 下層路盤	m ²	07150410	直接- 8- 4
		— 上層路盤	m ²	07150430	直接- 8- 5
		— コンクリート舗装	m ²	07150550	直接- 8- 8
	— 砂利舗装工	— 敷砂利	m ²	07050330	直接- 8- 9
	— 道路用側溝工	— U型側溝(本体)	m	07150710	直接- 5- 1
		— L形側溝	m	07150720	直接- 8-10
		— 自由勾配側溝(本体)	m	07150730	直接- 8-11
		— 蓋	枚	07150740	直接- 5- 4
		— 蓋材料	枚	07150750	直接- 5- 5
	— 安全施設工	— ガードレール	m	07150810	直接- 8-12
— ガードケーブル		m	07150820	直接- 8-13	
— ガードパイプ		m	07150830	直接- 8-14	
— 区画線工	— 熔融式区画線	m	07150910	直接- 8-15	
	— ペイント式区画線	m	07150920	直接- 8-16	
— 縁石工	— アスファルトカーブ	m	07151010	直接- 8-17	
	— 歩車道境界ブロック	m	07151020	直接- 8-18	
	— 地先境界ブロック	m	07151030	直接- 8-19	
水路復旧工	— プレキャスト水路工	— 土水路工	m	07160110	直接- 6- 1
		— U形側溝(本体)	m	07150710	直接- 5- 1
		— 鉄筋コンクリート柵渠	m	07160210	直接- 5- 2
		— 遠心力鉄筋コンクリート管	m	07160220	直接- 7-14
		— 分水槽(本体)	箇所	07160230	直接- 5- 3
		— 蓋	枚	07150740	直接- 5- 4
		— 蓋材料	枚	07150750	直接- 5- 5

2.1 直接工事費(ユニット)

2.1.1 管水路工事

工種区分 (A-1 レベル)	07 管水路工事 (ユニット)
----------------	-----------------

費目区分 (A-2 レベル)	直接工事費 (ユニット)
----------------	--------------

工 種 (B-1 レベル)	種 別 (B-2 レベル)	細 別『ユニット区分』 (B-3 レベル)	契約単位	ユニットコード	規定集頁
仮設工	仮設土留・仮締切工	仮設鋼矢板	枚 or 式	07180110	直接-12- 1
		切梁・腹起し	ton or 式	07180120	直接-12- 2
		たて込み簡易土留	m	07180130	直接-12- 3
	排水処理工	水替	式	07180140	直接-12- 4
	仮設工	任意仮設工	式	07180210	直接-12- 5

2.1 直接工事費(ユニット)

2.1.2 水路工事

工種区分 (A-1 レベル)	05 水路工事 (ユニット)
----------------	----------------

費目区分 (A-2 レベル)	直接工事費 (ユニット)
----------------	--------------

工種 (B-1 レベル)	種別 (B-2 レベル)	細別『ユニット区分』 (B-3 レベル)	契約単位	ユニットコード*	規定集頁
土 工	掘削工	掘削 (土砂)	式 or m ³	05010110	直接- 1- 4
		掘削 (岩石)	式 or m ³	05010120	直接- 1- 5
		土砂等運搬	式 or m ³	05010230	直接- 1- 8
	盛土工	盛土	式 or m ³	05010210	直接- 1- 6
		土材料	m ³	05010220	直接- 1- 7
		土砂等運搬	式 or m ³	05010230	直接- 1- 8
		積込	式 or m ³	05010240	直接- 1- 9
	整形仕上げ工	法面整形	m ²	05010310	直接- 1-10
		土材料	m ³	05010220	直接- 1- 7
	作業残土処理工	整地	式 or m ³	05010410	直接- 1-11
		残土運搬	式 or m ³	05010420	直接- 1-12
		残土処分	式 or m ³	05010430	直接- 1-13
	構造物撤去工	構造物取壊し工	コンクリート構造物取壊し	m ³	05020110
舗装版取壊し			m ²	05020120	直接- 2- 2
石積取壊し			m ²	05020130	直接- 2- 3
殻運搬			m ³	05020140	直接- 2- 4
殻処分			m ³	05020150	直接- 2- 5
基礎工	安定処理工	安定処理	m ²	05030110	直接- 2-11
	既製杭工	既製コンクリート杭	本	05030210	直接- 4- 1
		カットオフ	本	05030220	直接- 4- 2
		殻運搬	m ³	05020140	直接- 2- 4
		殻処分	m ³	05020150	直接- 2- 5
		鋼管杭	本	05030230	直接- 4- 3
開渠工	作業土工	床掘 (土砂)	式 or m ³	05040110	直接- 1- 1
		床掘 (岩石)	式 or m ³	05040120	直接- 1- 2
		埋戻	式 or m ³	05040130	直接- 1- 3
		土材料	m ³	05010220	直接- 1- 7
		土砂等運搬	式 or m ³	05010230	直接- 1- 8
		積込	式 or m ³	05010240	直接- 1- 9
	現場打ち開渠工	現場打ち開渠工	m	05040210	直接- 6- 2
	プレキャスト開渠工	鉄筋コンクリート大型フォーム設置工	m	05040310	直接 -5 -6
		プレキャスト材料 (大型フォーム)	m or 個	05040320	直接 -5 -7
		鉄筋コンクリートL形水路設置工	m	05040330	直接 -5 -8
プレキャスト材料 (L形水路)		m or 個	05040340	直接 -5 -9	
暗渠工	作業土工	床掘 (土砂)	式 or m ³	05040110	直接- 1- 1
		床掘 (岩石)	式 or m ³	05040120	直接- 1- 2
		埋戻	式 or m ³	05040130	直接- 1- 3
		土材料	m ³	05010220	直接- 1- 7
		土砂等運搬	式 or m ³	05010230	直接- 1- 8
		積込	式 or m ³	05010240	直接- 1- 9
	現場打ち暗渠工	現場打ち暗渠工	m	05050210	直接- 6- 3
プレキャスト暗渠工	プレキャストボックス設置工	m	05050310	直接 -5-10	
	プレキャスト材料 (ボックス)	m or 個	05050320	直接 -5-11	
分土工	作業土工	床掘 (土砂)	式 or m ³	05040110	直接- 1- 1
		床掘 (岩石)	式 or m ³	05040120	直接- 1- 2
		埋戻	式 or m ³	05040130	直接- 1- 3
		土材料	m ³	05010220	直接- 1- 7
		土砂等運搬	式 or m ³	05010230	直接- 1- 8
		積込	式 or m ³	05010240	直接- 1- 9
	分土工	分土工	箇所	05060210	直接- 6- 4

2.1 直接工事費(ユニット)

2.1.2 水路工事

工種区分 (A-1 レベル)	05 水路工事 (ユニット)
----------------	----------------

費目区分 (A-2 レベル)	直接工事費 (ユニット)
----------------	--------------

工種 (B-1 レベル)	種別 (B-2 レベル)	細別『ユニット区分』 (B-3 レベル)	契約単位	ユニットコード	規定集頁		
落差工	作業土工	床掘 (土砂)	式 or m ³	05040110	直接- 1- 1		
		床掘 (岩石)	式 or m ³	05040120	直接- 1- 2		
		埋戻	式 or m ³	05040130	直接- 1- 3		
		土材料	m ³	05010220	直接- 1- 7		
		土砂等運搬	式 or m ³	05010230	直接- 1- 8		
		積込	式 or m ³	05010240	直接- 1- 9		
		落差工	落差工	箇所	05070210	直接- 6- 5	
		水路付帯工	水抜き工	ウィーブホール	箇所	05080110	直接- 6- 6
				サイドドレーン	m	05080120	直接- 6- 7
	アンダードレーン			m	05080130	直接- 6- 8	
ドレーン流出弁	箇所			05080140	直接- 6- 9		
付帯施設工	スクリーン		箇所	05080210	直接- 6-10		
	手摺		m	05080220	直接- 2-12		
	蓋		枚	05080230	直接- 5- 4		
	蓋材料		枚	05080240	直接- 5- 5		
安全施設工	ガードレール		m	05080310	直接- 8-12		
	ネットフェンス		m	05080320	直接- 2- 6		
	フェンス扉		組	05080330	直接- 2- 7		
	ステップ		個	05080340	直接- 2-13		
	落石防止網 (金網+ロープ)		m ²	05080350	直接- 8-20		
	落石防止網 (アンカー)		箇所	05080360	直接- 8-21		
	支柱		箇所	05080370	直接- 8-22		
	横断・転落防止柵		m	05080380	直接- 8-23		
用地境界杭工	境界杭		本	05080410	直接- 2- 8		
擁壁工	作業土工		床掘 (土砂)	式 or m ³	05040110	直接- 1- 1	
			床掘 (岩石)	式 or m ³	05040120	直接- 1- 2	
		埋戻	式 or m ³	05040130	直接- 1- 3		
		土材料	m ³	05010220	直接- 1- 7		
		土砂等運搬	式 or m ³	05010230	直接- 1- 8		
		積込	式 or m ³	05010240	直接- 1- 9		
		現場打ち擁壁工	現場打ち擁壁工	m ³	05090210	直接- 2-14	
		プレキャスト擁壁工	プレキャストL型擁壁	m	05090310	直接- 2-15	
			プレキャスト逆T型擁壁	m	05090320	直接- 2-16	
	石積工	石積工	m ²	05090410	直接- 2-17		
	コンクリートブロック工	コンクリートブロック積工	m ²	05090510	直接- 2-18		
		コンクリートブロック張工	m ²	05090520	直接- 2-19		
	大型コンクリートブロック工	大型ブロック積工	m ²	05090610	直接- 2-20		
		大型ブロック張工	m ²	05090620	直接- 2-21		
	法面工	植生工	種子散布	m ²	05100110	直接- 2-22	
植生マット・シート			m ²	05100120	直接- 2- 9		
繊維ネット			m ²	05100130	直接- 2-23		
芝工			m ²	05100140	直接- 2-10		
吹付工		客土吹付	m ²	05100210	直接- 2-24		
		ラス張	m ²	05100220	直接- 2-25		
		植生基材吹付	m ²	05100230	直接- 2-26		
		モルタル・コンクリート吹付	m ²	05100240	直接- 2-27		

2.1 直接工事費(ユニット)

2.1.2 水路工事

工種区分 (A-1 レベル)	05 水路工事 (ユニット)
----------------	----------------

費目区分 (A-2 レベル)	直接工事費 (ユニット)
----------------	--------------

工種 (B-1 レベル)	種別 (B-2 レベル)	細別『ユニット区分』 (B-3 レベル)	契約単位	ユニットコード*	規定集頁	
耕地復旧工	水田復旧工	表土掘削・埋戻	ha	05110110	直接-11- 1	
		暗渠排水	m	05110120	直接- 9- 1	
		畦畔復旧	m	05110130	直接-11- 2	
	畑地復旧工	表土掘削・埋戻	表土掘削・埋戻	ha	05110110	直接-11- 1
			心土破碎	ha	05110210	直接-10- 1
		路体盛土工	路体盛土	m ³	05120110	直接- 8- 1
道路復旧工	路体盛土工	土材料	m ³	05010220	直接- 1- 7	
		土砂等運搬	式 or m ³	05010230	直接- 1- 8	
		積込	式 or m ³	05010240	直接- 1- 9	
		路床盛土工	路床盛土	m ³	05120210	直接- 8- 2
	路床盛土工	土材料	m ³	05010220	直接- 1- 7	
		土砂等運搬	式 or m ³	05010230	直接- 1- 8	
		積込	式 or m ³	05010240	直接- 1- 9	
	舗装準備工	不陸整正	m ²	05120310	直接- 8- 3	
	アスファルト舗装工	下層路盤	下層路盤	m ²	05120410	直接- 8- 4
			上層路盤	m ²	05120420	直接- 8- 5
			基層	m ²	05120430	直接- 8- 6
			表層	m ²	05120440	直接- 8- 7
	コンクリート舗装工	下層路盤	下層路盤	m ²	05120410	直接- 8- 4
			上層路盤	m ²	05120420	直接- 8- 5
		コンクリート舗装	m ²	05120510	直接- 8- 8	
	砂利舗装工	敷砂利	m ²	05120610	直接- 8- 9	
	道路用側溝工	U形側溝(本体)	U形側溝(本体)	m	05120710	直接- 5- 1
			L形側溝	m	05120720	直接- 8-10
			自由勾配側溝(本体)	m	05120730	直接- 8-11
			蓋	枚	05080230	直接- 5- 4
			蓋材料	枚	05080240	直接- 5- 5
	安全施設工	ガードレール	ガードレール	m	05080310	直接- 8-12
			ガードケーブル	m	05120810	直接- 8-13
			ガードパイプ	m	05120820	直接- 8-14
	区画線工	溶融式区画線	溶融式区画線	m	05120910	直接- 8-15
			ペイント式区画線	m	05120920	直接- 8-16
	縁石工	アスファルトカーブ	アスファルトカーブ	m	05121010	直接- 8-17
			歩車道境界ブロック	m	05121020	直接- 8-18
			地先境界ブロック	m	05121030	直接- 8-19
	水路復旧工	土水路工	土水路	m	05130110	直接- 6- 1
プレキャスト水路工			U型側溝(本体)	m	05120710	直接- 5- 1
		鉄筋コンクリート柵渠	m	05130210	直接- 5- 2	
		遠心力鉄筋コンクリート管	m	05130220	直接- 7-14	
		分水槽(本体)	箇所	05130230	直接- 5- 3	
		蓋	枚	05080230	直接- 5- 4	
蓋材料		枚	05080240	直接- 5- 5		
仮設工	仮設土留・仮締切工	仮設鋼矢板	枚 or 式	05140110	直接-12- 1	
		切梁・腹起し	ton or 式	05140120	直接-12- 2	
		たて込み簡易土留	m	05140130	直接-12- 3	
	排水処理工	水替	式	05140210	直接-12- 4	
	仮設工	任意仮設工	式	05140310	直接-12- 5	

2.2 間接工事費(ユニット)

工種区分 (A-1 レベル)	99 全工事 (ユニット)
----------------	---------------

費目区分 (A-2 レベル)	間接工事費 (ユニット)
----------------	--------------

工 種 (B-1 レベル)	種 別 (B-2 レベル)	細 別『ユニット区分』 (B-3 レベル)	契約単位	ユニットコード	規定集頁	
共通仮設(積上げ)	運搬費	建設機械運搬費	式 or 台	99010110	諸経費-1	
		重建設機械分解組立費	式 or 回	99010120	諸経費-2	
		重建設機械分解組立輸送費	式 or 回	99010130	諸経費-3	
		仮設材運搬費	式 or ton	99010140	諸経費-4	
	準備費	木根等処分費	式 or 各単位	99010210	諸経費-5	
	事業損失防止施設費		騒音調査費	式 or 回	99010310	諸経費-6
			振動調査費	式 or 回	99010320	諸経費-7
			沈下観測費	式 or 回	99010330	諸経費-8
			傾斜観測費	式 or 回	99010340	諸経費-9
			水質調査費	式 or 回	99010350	諸経費-10
			地下水観測費	式 or 回	99010360	諸経費-11
			事業損失防止施設費	式	99010370	諸経費-12
	安全費		交通誘導員	式 or 人日	99010410	諸経費-13
			安全管理員	式 or 人日	99010420	諸経費-14
	役務費		借地料	式	99010510	諸経費-15
			電力基本料金	式	99010520	諸経費-16
			電力設備工事負担金	式	99010530	諸経費-17
			用水基本料金	式	99010540	諸経費-18
	技術管理費		土質試験費	式 or 各単位	99010610	諸経費-19
			地質試験費	式 or 各単位	99010620	諸経費-20
			軟弱地盤調査費	式	99010630	諸経費-21
			管水路継目試験費	式 or 箇所	99010640	諸経費-22
			溶接試験費	式 or 枚	99010650	諸経費-23
			施工調査費	式	99010660	諸経費-24
営繕費	監督員詰所	式	99010710	諸経費-25		
共通仮設費(率計上)	共通仮設費(率計上)	共通仮設費(率計上)	式	99010810	諸経費-26	
一時中止に伴う費用	一時中止に伴う費用	一時中止に伴う費用	式	99020110	諸経費-27	

2.3 一般管理費等

工種区分 (A-1 レベル)	99 全工事 (ユニット)
----------------	---------------

費目区分 (A-2 レベル)	一般管理費等
----------------	--------

工 種 (B-1 レベル)	種 別 (B-2 レベル)	細 別『ユニット区分』 (B-3 レベル)	契約単位	ユニットコード	規定集頁
一般管理費等	一般管理費等	一般管理費等	式	99030110	諸経費-28

3. ユニット区分の規定

3. 1 直接工事費（ユニット）

3.1.1 土工編

工事区分：管水路工事、水路工事
 工 種：『工事工種体系』参照
 種 別：『工事工種体系』参照
 ユニットコード：『工事工種体系』参照

ユニット区分：**床掘（土砂）**

契約単位：
 式 or m³（土量）

【プライス条件】

プライス条件は以下のとおりである。

- ・土質区分
- ・障害の有無
- ・土留の有無

なお、プライス条件の区分は下表のとおりとする。設計変更ではプライス条件の区分が変更になった場合に限り、ユニットプライス（合意単価）を変更するものとする。

【費用内訳】

- ・作業土工の床掘における土砂（砂、砂質土、粘性土、礫質土）、転石混り土、岩塊・玉石の掘削・積込、基面整形、法面荒仕上げ（管水路基礎周辺地山の整形は除く）等、その施工に要する全ての費用を含む。
- ・**床掘（岩石）、掘削（土砂）、掘削（岩石）** は含まない。
- ・**土砂等運搬、残土運搬** は含まない。
- ・建設発生土受入地等での**整地** は含まない。
- ・**法面整形** は含まない。

【プライス条件の区分表】

プライス条件	区 分
土質区分	①土砂 ②各種
障害の有無	①有り ②無し
土留の有無	①有り ②無し

※土量は、地山土量とする。

※土質区分

①土砂：「砂」「砂質土」「粘性土」「礫質土」を包括して「土砂」とする。

※障害の有無

①有り：掘削作業に当たり、矢板を打ち、その他に切梁・腹起し、基礎杭等の障害物がある場合又は、掘削箇所が、地下水位以下等で排水をせず水中掘削作業（溝掘、基礎掘削、床掘）を行う場合。

②無し：掘削作業に当たり、オープン掘削等又は矢板のみでその他の障害物がない場合。

※「管水路基礎周辺地山の整形は除く」とは、管水路工事の**管体基礎工（砂・碎石）**を使用する場合に適用する。

工事区分：管水路工事、水路工事

工 種：『工事工種体系』参照

種 別：『工事工種体系』参照

ユニットコード：『工事工種体系』参照

ユニット区分：**床掘（岩石）**

契約単位：
式 or m³（土量）

【プライス条件】

プライス条件は以下のとおりである。

- ・岩質区分

なお、プライス条件の区分は工事数量表の記載による。

本ユニット区分は、土地改良工事積算基準（土木工事）による現行積算方式から設定したユニットプライスであるため、設計変更では現行の規定に従い、ユニットプライス（合意単価）を変更するものとする。

【費用内訳】

- ・作業土工の床掘における岩石（軟岩（Ⅰ）、軟岩（Ⅱ）、中硬岩、硬岩（Ⅰ））の掘削・積込・破碎岩除去、基面整形（管水路基礎周辺地山の整形は除く）等、その施工に要する全ての費用を含む。
- ・**床掘（土砂）、掘削（土砂）、掘削（岩石）** は含まない。
- ・**土砂等運搬、残土運搬** は含まない。
- ・建設発生土受入地等での**整地** は含まない。
- ・**法面整形** は含まない。

※土量は、地山土量とする。

工事区分：管水路工事、水路工事
工 種：『工事工種体系』参照
種 別：『工事工種体系』参照
ユニットコード：『工事工種体系』参照

ユニット区分： 埋戻	契約単位： 式 or m ³ (土量)
-------------------	-----------------------------------

【プライス条件】

プライス条件は以下のとおりである。

- ・施工幅

なお、プライス条件の区分は下表のとおりとする。設計変更ではプライス条件の区分が変更になった場合に限り、ユニットプライス（合意単価）を変更するものとする。

【費用内訳】

- ・作業土工の埋戻における土砂等の投入・敷均し・締固め等、その施工に要する全ての費用を含む。
- ・**土材料** は含まない。
- ・土砂採取場における採取土等の**積込** は含まない。
- ・**土砂等運搬** は含まない。

【プライス条件の区分表】

プライス条件	区 分
施工幅	①1.0m未満 ②1.0m以上4m未満 ③各種

※土量は、締固め後の土量とする。

工事区分：管水路工事、水路工事
 工 種：『工事工種体系』参照
 種 別：『工事工種体系』参照
 ユニットコード：『工事工種体系』参照

ユニット区分： 掘削（土砂）	契約単位： 式 or m ³ （土量）
-----------------------	-----------------------------------

【プライス条件】

プライス条件は以下のとおりである。

- ・土質区分
- ・障害の有無
- ・土留の有無

なお、プライス条件の区分は下表のとおりとする。設計変更ではプライス条件の区分が変更になった場合に限り、ユニットプライス（合意単価）を変更するものとする。

【費用内訳】

- ・掘削工における土砂（砂、砂質土、粘性土、礫質土）、転石混り土、岩塊・玉石の掘削・積込及び集積・積込、法面荒仕上げ等、その施工に要する全ての費用を含む。
- ・**床掘（土砂）、床掘（岩石）、掘削（岩石）** は含まない。
- ・**土砂等運搬、残土運搬** は含まない。
- ・建設発生土受入地等での**整地** は含まない。
- ・**法面整形** は含まない。

【プライス条件の区分表】

プライス条件	区 分
土質区分	①土砂 ②各種
障害の有無	①有り ②無し
土留の有無	①有り ②無し

※土量は、地山土量とする。

※土質区分

- ①土砂：「砂」「砂質土」「粘性土」「礫質土」を包括して「土砂」とする。

※障害の有無

- ①有り：掘削作業に当たり、矢板を打ち、その他に切梁・腹起し、基礎杭等の障害物がある場合又は、掘削箇所が、地下水位以下等で排水をせず水中掘削作業（溝掘、基礎掘削、床掘）を行う場合。
- ②無し：掘削作業に当たり、オープン掘削等又は矢板のみでその他の障害物がない場合。

工事区分：管水路工事、水路工事
工 種：『工事工種体系』参照
種 別：『工事工種体系』参照
ユニットコード：『工事工種体系』参照

ユニット区分：**掘削（岩石）**

契約単位：
式 or m³（土量）

【プライス条件】

プライス条件は以下のとおりである。

- ・岩質区分

なお、プライス条件の区分は工事数量表の記載による。

本ユニット区分は土地改良工事積算基準（土木工事）による現行積算方式から設定したユニットプライスであるため、設計変更では現行の規定に従いユニットプライス（合意単価）を変更するものとする。

【費用内訳】

- ・掘削工における岩石（軟岩（Ⅰ）、軟岩（Ⅱ）、中硬岩、硬岩（Ⅰ））の掘削・積込・破碎岩除去及び集積・積込等、その施工に要する全ての費用を含む。
- ・**床掘（土砂）、床掘（岩石）、掘削（土砂）** は含まない。
- ・**土砂等運搬、残土運搬** は含まない。
- ・建設発生土受入地等での**整地** は含まない。
- ・**法面整形** は含まない。

※土量は、地山土量とする。

工事区分：管水路工事、水路工事
工 種：『工事工種体系』参照
種 別：『工事工種体系』参照
ユニットコード：『工事工種体系』参照

ユニット区分：**盛土**

契約単位：
式 or m³ (土量)

【プライス条件】

プライス条件は以下のとおりである。

- ・盛土幅

なお、プライス条件の区分は下表のとおりとする。設計変更ではプライス条件の区分が変更になった場合に限り、ユニットプライス（合意単価）を変更するものとする。

【費用内訳】

- ・盛土工における土砂等の敷均し・締固め等、その施工に要する全ての費用を含む。
- ・**土材料** は含まない。
- ・土砂採取場における採取土等の**積込** は含まない。
- ・**土砂等運搬** は含まない。
- ・**法面整形** は含まない。

【プライス条件の区分表】

プライス条件	区 分
盛土幅	①1.0m未満 ②1.0m以上 2.5m未満 ③2.5m以上 4.0m未満 ④4.0m以上

※盛土幅は、盛土部の下幅を示す。

※土量は、締固め後の土量とする。

工事区分：管水路工事、水路工事
工 種：『工事工種体系』参照
種 別：『工事工種体系』参照
ユニットコード：『工事工種体系』参照

ユニット区分：**土材料**

契約単位：
m³（土量）

【プライス条件】

プライス条件は以下のとおりである。

- ・材料

なお、プライス条件の区分は工事数量表の記載による。

本ユニット区分は土地改良工事積算基準（土木工事）による現行積算方式から設定したユニットプライスであるため、設計変更では現行の規定に従いユニットプライス（合意単価）を変更するものとする。

【費用内訳】

- ・作業土工等における埋戻材料、盛土材料または置換材料等の購入に要する全ての費用（現着単価）を含む。
- ・**管体基礎材料** は含まない。

※土量は、締固め後の土量とする。

工事区分：管水路工事、水路工事

工 種：『工事工種体系』参照

種 別：『工事工種体系』参照

ユニットコード：『工事工種体系』参照

ユニット区分：**土砂等運搬**

契約単位：
式 or m³ (土量)

【プライス条件】

プライス条件は以下のとおりである。

- ・ 運搬距離
- ・ D I D区間の有無
- ・ 土質区分

なお、プライス条件の区分は工事数量表の記載による。

本ユニット区分は土地改良工事積算基準（土木工事）による現行積算方式から設定したユニットプライスであるため、設計変更では現行の規定に従い、ユニットプライス（合意単価）を変更するものとする。

【費用内訳】

- ・ 作業土工等における土砂等の運搬、土取場（仮置場）等から採取する場合のダンプトラックによる土砂等の運搬等、その施工に要する全ての費用を含む。
- ・ **積込、残土運搬** は含まない。
- ・ 受入地での **整地** は含まない。

※土量は、地山土量とする。

工事区分：管水路工事、水路工事
工 種：『工事工種体系』参照
種 別：『工事工種体系』参照
ユニットコード：『工事工種体系』参照

ユニット区分：**積込**

契約単位：
式 or m³ (土量)

【プライス条件】

プライス条件は以下のとおりである。

- ・土質区分

なお、プライス条件の区分は工事数量表の記載による。

本ユニット区分は土地改良工事積算基準（土木工事）による現行積算方式から設定したユニットプライスであるため、設計変更では現行の規定に従い、ユニットプライス（合意単価）を変更するものとする

【費用内訳】

- ・作業土工等で生じた残土等の仮置場等での積込、盛土工、路床（路体）盛土工等における置換材料等の土取場（仮置場）等から採取する場合の土砂等の積込等、その施工に要する全ての費用を含む。
- ・**土砂等運搬、残土運搬** は含まない。

※土量は、地山土量とする。

工事区分：管水路工事、水路工事
工 種：『工事工種体系』参照
種 別：『工事工種体系』参照
ユニットコード：『工事工種体系』参照

ユニット区分： 法面整形	契約単位： m ² （面積）
---------------------	------------------------------

【プライス条件】

プライス条件は以下のとおりである。

- ・法面区分
- ・土質区分

なお、プライス条件の区分は下表のとおりとする。設計変更ではプライス条件の区分が変更になった場合に限り、ユニットプライス（合意単価）を変更するものとする。

【費用内訳】

- ・整形仕上げ工における土砂（砂、砂質土、粘性土、礫質土）及び軟岩（I）の切土法面の表層部を削り取りながらの法面整形、または盛土法面の表層部を削り取りながらの法面整形、及び築立てしながらの法面（土羽）整形等、その施工に要する全ての費用を含む。
- ・**掘削（土砂）、掘削（岩石）、盛土** は含まない。
- ・**土材料** は含まない。

【プライス条件の区分表】

プライス条件	区 分
法面区分	①切土部 ②盛土部
土質区分	①土砂 ②各種

※土質区分の適用は、以下による。

切土部の場合：①or②

盛土部の場合：①

工事区分：管水路工事、水路工事
工 種：『工事工種体系』参照
種 別：『工事工種体系』参照
ユニットコード：『工事工種体系』参照

ユニット区分： 整地	契約単位： 式 or m ³ (土量)
-------------------	-----------------------------------

【プライス条件】

- ・なし

本ユニット区分は、土地改良工事積算基準（土木工事）による現行積算方式から設定したユニットプライスであるため、設計変更では現行の規定に従い、ユニットプライス（合意単価）を変更するものとする。

【費用内訳】

- ・作業土工等で発生した残土等の建設発生土受入地等における整地等、その施工に要する全ての費用を含む。
- ・締固め作業は含まない。
- ・**土砂等運搬、残土運搬** は含まない。
- ・**残土処分** は含まない。

※土量は、地山土量とする。

工事区分：管水路工事、水路工事
工 種：『工事工種体系』参照
種 別：『工事工種体系』参照
ユニットコード：『工事工種体系』参照

ユニット区分： 残土運搬	契約単位： 式 or m ³ (土量)
---------------------	-----------------------------------

【プライス条件】

プライス条件は以下のとおりである。

- ・ 運搬距離
- ・ D I D区間の有無
- ・ 土質区分

なお、プライス条件の区分は工事数量表の記載による。

本ユニット区分は、土地改良工事積算基準（土木工事）による現行積算方式から設定したユニットプライスであるため、設計変更では現行の規定に従い、ユニットプライス（合意単価）を変更するものとする。

【費用内訳】

- ・ 作業土工等で生じた残土を建設発生土受入地へ処分する場合の建設発生土受入地までのダンプトラックによる運搬等、その施工に要する全ての費用を含む。

- ・ **積込** は含まない。
- ・ **残土処分** は含まない。

※土量は、地山土量とする。

※建設発生土とは建設工事から搬出される土砂等であり、廃棄物処理法に規定する廃棄物（汚泥）には該当しないものをいう。

工事区分：管水路工事、水路工事
工 種：『工事工種体系』参照
種 別：『工事工種体系』参照
ユニットコード：『工事工種体系』参照

ユニット区分：**残土処分**

契約単位：
式 or m³ (土量)

【プライス条件】

- ・なし

本ユニット区分は、土地改良工事積算基準（土木工事）による現行積算方式から設定したユニットプライスであるため、設計変更では現行の規定に従い、ユニットプライス（合意単価）を変更するものとする。

【費用内訳】

- ・作業土工等で生じた残土の建設発生土受入地での処分に要する全ての費用を含む。
- ・建設発生土受入地での**整地**は含まない。
- ・**残土運搬**は含まない。

※土量は、地山土量とする。

※建設発生土とは建設工事から搬出される土砂等であり、廃棄物処理法に規定する廃棄物（汚泥）には該当しないものをいう。

3. 1 直接工事費（ユニット）

3.1.2 共通編

工事区分：管水路工事、水路工事
工 種：『工事工種体系』参照
種 別：『工事工種体系』参照
ユニットコード：『工事工種体系』参照

ユニット区分：**コンクリート構造物取壊し** 契約単位：
m³ (体積)

【プライス条件】

プライス条件は以下のとおりである。

- ・ 構造物区分
- ・ 障害の有無

なお、プライス条件の区分は下表のとおりとする。設計変更ではプライス条件の区分が変更になった場合に限り、ユニットプライス（合意単価）を変更するものとする。

【費用内訳】

- ・ 構造物取壊し工における既設コンクリート構造物の取壊し作業、鉄筋の切断、破砕片の除去・積込みの他、その施工に要する全ての費用を含む。
- ・ 建築物の取壊し、ブロック施工による旧橋撤去に伴う取壊し工は含まない。
- ・ **舗装版取壊し、石積取壊し** は含まない。
- ・ **殻運搬、殻処分** は含まない。

【プライス条件の区分表】

プライス条件	区 分
構造物区分	①無筋構造物 ②鉄筋構造物
障害の有無	①有り ②無し

工事区分：管水路工事、水路工事
工 種：『工事工種体系』参照
種 別：『工事工種体系』参照
ユニットコード：『工事工種体系』参照

ユニット区分：**舗装版取壊し**

契約単位：
m²（面積）

【プライス条件】

プライス条件は以下のとおりである。

- ・舗装版種別
- ・舗装版厚

なお、プライス条件の区分は下表のとおりとする。設計変更ではプライス条件の区分が変更になった場合に限り、ユニットプライス（合意単価）を変更するものとする。

【費用内訳】

- ・構造物取壊し工におけるアスファルト舗装版等の取壊し、殻積込みの他、チゼルの損耗費等、その施工に要する全ての費用を含む。

- ・**殻運搬、殻処分** は含まない。
- ・舗装版切断は含まない。

【プライス条件の区分表】

プライス条件	区 分
舗装版種別	①アスファルト舗装版 ②各種
舗装版厚	①10cm以下 ②各種

工事区分：管水路工事、水路工事
工 種：『工事工種体系』参照
種 別：『工事工種体系』参照
ユニットコード：『工事工種体系』参照

ユニット区分：**石積取壊し**

契約単位：
m²（面積）

【プライス条件】

プライス条件は以下のとおりである。

- ・障害の有無
- ・種別・形状区分

なお、プライス条件の区分は下表のとおりとする。設計変更ではプライス条件の区分が変更になった場合に限り、ユニットプライス（合意単価）を変更するものとする。

【費用内訳】

- ・構造物取壊し工における既設石積みの取壊し、破砕材集積手間、殻積込み等、その施工に要する全ての費用を含む。
- ・**殻運搬、殻処分** は含まない。

【プライス条件の区分表】

プライス条件	区 分
障害の有無	①有り ②無し
種別・形状区分	①練積（控 35cm 以上 45cm 未満） ②空積（控 45cm 未満） ③空積（控 45cm 以上 60cm 未満） ④空積（控 60cm 以上 90cm 未満） ⑤練積（控 25cm 以上 60cm 未満） ⑥空積（控 20cm 以上 60cm 未満）

※種別・形状区分の適用は、以下による。

障害有りの場合：①～④

障害無しの場合：⑤or⑥

工事区分：管水路工事、水路工事
工 種：『工事工種体系』参照
種 別：『工事工種体系』参照
ユニットコード：『工事工種体系』参照

ユニット区分：**殻運搬**

契約単位：
m³（殻体積）

【プライス条件】

プライス条件は以下のとおりである。

- ・ 殻種別
- ・ 運搬距離

なお、プライス条件の区分は工事数量表の記載による。

本ユニット区分は、土地改良工事積算基準（土木工事）による現行積算方式から設定したユニットプライスであるため、設計変更では現行の規定に従い、ユニットプライス（合意単価）を変更するものとする。

【費用内訳】

- ・ 構造物取壊し工における殻（既設構造物等の取壊しによって発生するコンクリート殻またはアスファルト殻）の運搬等、その施工に要する全ての費用を含む。
- ・ コンクリート殻またはアスファルト殻の積込みは含まない。
- ・ **殻処分** は含まない。

※運搬距離

運搬距離：「実数入力（km）」とする。

※殻体積は、取壊し前の体積とする。

工事区分：管水路工事、水路工事
工 種：『工事工種体系』参照
種 別：『工事工種体系』参照
ユニットコード：『工事工種体系』参照

ユニット区分：**殻処分**

契約単位：
m³（殻体積）

【プライス条件】

プライス条件は以下のとおりである。

- ・殻種別

なお、プライス条件の区分は工事数量表の記載による。

本ユニット区分は、土地改良工事積算基準（土木工事）による現行積算方式から設定したユニットプライスであるため、設計変更では現行の規定に従い、ユニットプライス（合意単価）を変更するものとする。

【費用内訳】

- ・構造物取壊し工における殻（既設構造物等の取壊しによって発生するコンクリート殻またはアスファルト殻）の処分場での処分に要する全ての費用を含む。
- ・**殻運搬** は含まない。
- ・産業廃棄物税は含まない。

※殻体積は、取壊し前の体積とする。

工事区分：管水路工事、水路工事
 工 種：『工事工種体系』参照
 種 別：『工事工種体系』参照
 ユニットコード：『工事工種体系』参照

ユニット区分： ネットフェンス	契約単位： m（延長）
------------------------	----------------

【プライス条件】

プライス条件は以下のとおりである。

- ・ 柵高 ・ 規格 ・ 支柱間隔 ・ 設置区分

なお、プライス条件の区分は下表のとおりとする。設計変更ではプライス条件の区分が変更になった場合に限り、ユニットプライス（合意単価）を変更するものとする。

【費用内訳】

- ・ 付帯施設設置工におけるネットフェンスの設置の他、コンクリート基礎もしくはプレキャスト基礎ブロックの設置、作業土工（床掘、埋戻）、充填材（モルタル）、構造物に設置する場合の穴あけ、ネット張り作業の使用器具（インパクトドライバー・高速カッター）等、その施工に要する全ての費用を含む。
- ・ **フェンス扉** は含まない。
- ・ **土砂等運搬、残土運搬** は含まない。

【プライス条件の区分表】

プライス条件	区 分
柵 高	①1.2m ②各種
規 格	①A-II型 ②各種
支柱間隔	①2.0m ②各種
設置区分	①構造物設置 ②各種

工事区分：管水路工事、水路工事
工 種：『工事工種体系』参照
種 別：『工事工種体系』参照
ユニットコード：『工事工種体系』参照

ユニット区分：**フェンス扉**

契約単位：
組（組数）

【プライス条件】

プライス条件は以下のとおりである。

- ・柵高
- ・規格
- ・材料

なお、プライス条件の区分は下表のとおりとする。設計変更ではプライス条件の区分が変更になった場合に限りユニットプライス（合意単価）を変更するものとする。

【費用内訳】

- ・付帯施設設置工におけるフェンス扉の設置の他、格子式門扉の門柱設置等、その施工に要する全ての費用を含む。
- ・**ネットフェンス** は含まない。

【プライス条件の区分表】

プライス条件	区 分
柵 高	①1.2m ②各種
規 格	①ネット式片開 ②格子式片開 ③各種
材 料	①亜鉛メッキ製 ②各種

工事区分：管水路工事、水路工事
工 種：『工事工種体系』参照
種 別：『工事工種体系』参照
ユニットコード：『工事工種体系』参照

ユニット区分： 境界杭	契約単位： 本（数）
--------------------	---------------

【プライス条件】

プライス条件は以下のとおりである。

- ・設置方式
- ・杭規格
- ・ネームプレートの有無
- ・根固めの有無

なお、プライス条件の区分は工事数量表の記載による。

本ユニット区分は土地改良工事積算基準（土木工事）による現行積算方式から設定したユニットプライスであるため、設計変更では現行の規定に従い、ユニットプライス（合意単価）を変更するものとする。

【費用内訳】

①設置の場合（材料込みの新設設置）

- ・用地境界杭工における境界杭の設置、作業土工（床掘、埋戻）等、その施工に要する全ての費用を含む。

②再利用設置の場合（設置手間のみの流用品・支給品等使用）

- ・上記①の設置費のみを含む（境界杭の製品費は含まない）。

- ・**土砂等運搬**は含まない。

工事区分：管水路工事、水路工事
工 種：『工事工種体系』参照
種 別：『工事工種体系』参照
ユニットコード：『工事工種体系』参照

ユニット区分： 植生マット・シート	契約単位： m ² (面積)
--------------------------	------------------------------

【プライス条件】

プライス条件は以下のとおりである。

- ・施工材料区分

なお、プライス条件の区分は工事数量表の記載による。

本ユニット区分は土地改良工事積算基準（土木工事）による現行積算方式から設定したユニットプライスであるため、設計変更では現行の規定に従い、ユニットプライス（合意単価）を変更するものとする。

【費用内訳】

- ・植生工における法面への植生マット・植生シートの設置の他、法面清掃、法面清掃に伴い発生する残土の積込・運搬、養生、材料ロス及び現場内小運搬等、その施工に要する全ての費用を含む。

- ・**法面整形** は含まない。
- ・**残土等処分** は含まない。

工事区分：管水路工事、水路工事
工 種：『工事工種体系』参照
種 別：『工事工種体系』参照
ユニットコード：『工事工種体系』参照

ユニット区分： 芝工	契約単位： m ² （面積）
-------------------	------------------------------

【プライス条件】

プライス条件は以下のとおりである。

- ・芝種
- ・施工規模

なお、プライス条件の区分は工事数量表の記載による。

本ユニット区分は土地改良工事積算基準（土木工事）による現行積算方式から設定したユニットプライスであるため、設計変更では現行の規定に従い、ユニットプライス（合意単価）を変更するものとする。

【費用内訳】

- ・植生工における法面への芝の張付け、耳芝、目串、施肥の他、現場内小運搬、養生等、その施工に要する全ての費用を含む。

- ・**法面整形** は含まない。

※芝種：①人工筋芝（種子帯）、②野芝・高麗芝（筋芝）、③野芝・高麗芝（全面張）、④人工芝（全面張）、⑤野芝（市松張）とする。

※施工規模：①500m²以上 ②300m²以上500m²未満 ③300m²未満とする。

工事区分：水路工事

工 種：『工事工種体系』参照

種 別：『工事工種体系』参照

ユニットコード：『工事工種体系』参照

ユニット区分：**安定処理**

契約単位：
m²（面積）

【プライス条件】

プライス条件は以下のとおりである。

- ・改良材料
- ・改良深度(m)

なお、プライス条件の区分は工事数量表の記載による。

本ユニット区分は、土地改良工事積算基準（土木工事）による現行積算方式から設定したユニットプライスであるため、設計変更では現行の規定に従い、ユニットプライス（合意単価）を変更するものとする。

【費用内訳】

- ・安定処理工における地盤表層部の混合安定処理のための改良材散布混合、敷均し、締固めの他、養生中の飛散防止（シート掛け）、現場内小運搬等、その施工に要する全ての費用を含む。

※改良材料：①セメント系、②石灰系とする。

工事区分：水路工事

工 種：『工事工種体系』参照

種 別：『工事工種体系』参照

ユニットコード：『工事工種体系』参照

ユニット区分：**手摺**

契約単位：
m（延長）

【プライス条件】

プライス条件は以下のとおりである。

- ・手摺種類

なお、プライス条件の区分は工事数量表の記載による。

本ユニット区分は土地改良工事積算基準（土木工事）による現行積算方式から設定したユニットプライスであるため、設計変更では現行の規定に従いユニットプライス（合意単価）を変更するものとする。

【費用内訳】

- ・昇降等の補助に用いる手摺の購入、設置等、その施工に要する全ての費用を含む。

工事区分：水路工事

工 種：『工事工種体系』参照

種 別：『工事工種体系』参照

ユニットコード：『工事工種体系』参照

ユニット区分：**ステップ**

契約単位：
個（個数）

【プライス条件】

プライス条件は以下のとおりである。

- ・ステップ規格

なお、プライス条件の区分は工事数量表の記載による。

本ユニット区分は土地改良工事積算基準（土木工事）による現行積算方式から設定したユニットプライスであるため、設計変更では現行の規定に従い、ユニットプライス（合意単価）を変更するものとする。

【費用内訳】

- ・各種構造物の管理用に用いるステップの購入、設置等、その施工に要する全ての費用を含む。

工事区分：水路工事

工 種：『工事工種体系』参照

種 別：『工事工種体系』参照

ユニットコード：『工事工種体系』参照

ユニット区分：**現場打ち擁壁工**

契約単位：
m³（コンクリート体積）

【プライス条件】

プライス条件は以下のとおりである。

- ・平均高さ
- ・コンクリート規格
- ・基礎材の有無
- ・均しコンクリートの有無
- ・裏込碎石の有無

なお、プライス条件の区分は工事数量表の記載による。

本ユニット区分は土地改良工事積算基準（土木工事）による現行積算方式から設定したユニットプライスであるため、設計変更では現行の規定に従い、ユニットプライス（合意単価）を変更するものとする。

【費用内訳】

- ・現場打ち擁壁工の基礎材、均しコンクリート、型枠製作・組立・脱型、鉄筋加工・組立、コンクリートの他、足場設置・撤去、目地材、止水板、水抜きパイプ、吸出し防止材、コンクリート打設用器材、型枠材料、型枠はく離剤、養生材等、その施工に要する全ての費用を含む。

- ・**床掘（土砂）、床掘（岩石）、埋戻、土材料、土砂等運搬、積込** は含まない。

工事区分：水路工事

工 種：『工事工種体系』参照

種 別：『工事工種体系』参照

ユニットコード：『工事工種体系』参照

ユニット区分：**プレキャストL型擁壁**

契約単位：
m（延長）

【プライス条件】

プライス条件は以下のとおりである。

- ・擁壁高さ
- ・基礎材の有無
- ・均しコンクリートの有無

なお、プライス条件の区分は工事数量表の記載による。

本ユニット区分は土地改良工事積算基準（土木工事）による現行積算方式から設定したユニットプライスであるため、設計変更では現行の規定に従い、ユニットプライス（合意単価）を変更するものとする。

【費用内訳】

- ・プレキャストL型擁壁における基礎材、均しコンクリート、型枠、敷モルタル、プレキャストL型擁壁設置（ブロック間接合）、目地材、排水材、養生等、その施工に要する全ての費用を含む。

- ・**床掘（土砂）、床掘（岩石）、埋戻、土材料、土砂等運搬、積込** は含まない。

工事区分：水路工事

工 種：『工事工種体系』参照

種 別：『工事工種体系』参照

ユニットコード：『工事工種体系』参照

ユニット区分：**プレキャスト逆T型擁壁**

契約単位：
m（延長）

【プライス条件】

プライス条件は以下のとおりである。

- ・擁壁高さ
- ・基礎材の有無
- ・均しコンクリートの有無

なお、プライス条件の区分は工事数量表の記載による。

本ユニット区分は土地改良工事積算基準（土木工事）による現行積算方式から設定したユニットプライスであるため、設計変更では現行の規定に従い、ユニットプライス（合意単価）を変更するものとする。

【費用内訳】

- ・プレキャスト逆T型擁壁における基礎材、均しコンクリート、型枠、敷モルタル、プレキャスト逆T型擁壁設置（ブロック間接合）、目地材、排水材、養生等、その施工に要する全ての費用を含む。

- ・**床掘（土砂）、床掘（岩石）、埋戻、土材料、土砂等運搬、積込** は含まない。

工事区分：水路工事

工 種：『工事工種体系』参照

種 別：『工事工種体系』参照

ユニットコード：『工事工種体系』参照

ユニット区分：**石積工**

契約単位：
m²（面積）

【プライス条件】

プライス条件は以下のとおりである。

- ・設置地上高さ
- ・構造物区分（積区分）
- ・石材種類

なお、プライス条件の区分は工事数量表の記載による。

本ユニット区分は、土地改良工事積算基準（土木工事）による現行積算方式から設定したユニットプライスであるため、設計変更では現行の規定に従い、ユニットプライス（合意単価）を変更するものとする。

【費用内訳】

・石積工における現場打ち基礎、石積（法勾配1割未満）、裏込材設置、胴込・裏込コンクリート打設、水抜きパイプ及び吸出し防止材、目地材の他、型枠、天端コンクリート、材料の現場内小運搬等、その施工に要する全ての費用を含む。

- ・**床掘（土砂）、床掘（岩石）、埋戻、土材料、土砂等運搬、積込** は含まない。

※構造物区分（積区分）：①現場発生材、②空積、③練積とする。

工事区分：水路工事

工 種：『工事工種体系』参照

種 別：『工事工種体系』参照

ユニットコード：『工事工種体系』参照

ユニット区分：**コンクリートブロック積工**

契約単位：
m²（面積）

【プライス条件】

プライス条件は以下のとおりである。

- ・設置地上高さ
- ・構造物区分（積区分）
- ・基礎区分

なお、プライス条件の区分は工事数量表の記載による。

本ユニット区分は、土地改良工事積算基準（土木工事）による現行積算方式から設定したユニットプライスであるため、設計変更では現行の規定に従い、ユニットプライス（合意単価）を変更するものとする。

【費用内訳】

・コンクリートブロック工における現場打基礎、間知ブロック積（法勾配1割未満・ブロック質量150kg/個未満）の設置、裏込材設置、胴込・裏込コンクリート打設、水抜きパイプ、吸出し防止材、遮水・止水シート張、横帯・小口止コンクリート（基礎材、コンクリート、型枠、鉄筋、目地材、養生）、手摺先行型枠組足場、天端コンクリート、材料の現場内小運搬等、その施工に要する全ての費用を含む。

- ・**床掘（土砂）、床掘（岩石）、埋戻、土材料、土砂等運搬、積込** は含まない。

※構造物区分（積区分）：①空積、②練積とする。

※基礎区分：①現場打ち、②プレキャストブロックとする。

工事区分：水路工事

工 種：『工事工種体系』参照

種 別：『工事工種体系』参照

ユニットコード：『工事工種体系』参照

ユニット区分：**コンクリートブロック張工**

契約単位：
m²（面積）

【プライス条件】

プライス条件は以下のとおりである。

- ・設置地上高さ
- ・構造物区分（張区分）
- ・基礎区分

なお、プライス条件の区分は工事数量表の記載による。

本ユニット区分は、土地改良工事積算基準（土木工事）による現行積算方式から設定したユニットプライスであるため、設計変更では現行の規定に従い、ユニットプライス（合意単価）を変更するものとする。

【費用内訳】

・コンクリートブロック工における現場打基礎、間知ブロック張（法勾配1割以上・ブロック規格50cm×50cm以下）の設置、裏込材設置、胴込・裏込コンクリート打設、水抜きパイプ、吸出し防止材、遮水・止水シート張、横帯・小口止コンクリート（基礎材、コンクリート、型枠、鉄筋、目地材、養生）、手摺先行型枠組足場、天端コンクリート、材料の現場内小運搬等、その施工に要する全ての費用を含む。

- ・**床掘（土砂）、床掘（岩石）、埋戻、土材料、土砂等運搬、積込** は含まない。

※構造物区分（張区分）：①空張、②練張とする。

※基礎区分：①現場打ち、②プレキャストブロックとする。

工事区分：水路工事

工 種：『工事工種体系』参照

種 別：『工事工種体系』参照

ユニットコード：『工事工種体系』参照

ユニット区分：**大型ブロック積工**

契約単位：
m²（面積）

【プライス条件】

プライス条件は以下のとおりである。

- ・設置地上高さ
- ・構造物区分（積区分）
- ・基礎区分

なお、プライス条件の区分は工事数量表の記載による。

本ユニット区分は、土地改良工事積算基準（土木工事）による現行積算方式から設定したユニットプライスであるため、設計変更では現行の規定に従い、ユニットプライス（合意単価）を変更するものとする。

【費用内訳】

・大型コンクリートブロック工における現場打基礎、間知ブロック積（法勾配1割未満・ブロック質量150 kg／個以上2600 kg／個未満）の設置、裏込材設置、胴込・裏込コンクリート打設、水抜きパイプ、吸出し防止材、遮水・止水シート張、横帯・小口止コンクリート（基礎材、コンクリート、型枠、鉄筋、目地材、養生）、手摺先行型枠組足場、天端コンクリート、材料の現場内小運搬等、その施工に要する全ての費用を含む。

- ・**床掘（土砂）、床掘（岩石）、埋戻、土材料、土砂等運搬、積込** は含まない。

※構造物区分（積区分）：①空積、②練積とする。

※基礎区分：①現場打ち、②プレキャストブロックとする。

工事区分：水路工事

工 種：『工事工種体系』参照

種 別：『工事工種体系』参照

ユニットコード：『工事工種体系』参照

ユニット区分：**大型ブロック張工**

契約単位：
m²（面積）

【プライス条件】

プライス条件は以下のとおりである。

- ・設置地上高さ
- ・構造物区分（張区分）
- ・基礎区分

なお、プライス条件の区分は工事数量表の記載による。

本ユニット区分は、土地改良工事積算基準（土木工事）による現行積算方式から設定したユニットプライスであるため、設計変更では現行の規定に従い、ユニットプライス（合意単価）を変更するものとする。

【費用内訳】

・大型コンクリートブロック工における現場打基礎、間知・平ブロック張（法勾配1割以上・ブロック質量150kg／個以上770kg／個未満）の設置、裏込材設置、胴込・裏込コンクリート打設、水抜きパイプ、吸出し防止材、遮水・止水シート張、横帯・小口止コンクリート（基礎材、コンクリート、型枠、鉄筋、目地材、養生）、手摺先行型枠組足場、天端コンクリート、材料の現場内小運搬等、その施工に要する全ての費用を含む。

- ・**床掘（土砂）、床掘（岩石）、埋戻、土材料、土砂等運搬、積込** は含まない。

※構造物区分（張区分）：①空張、②練張とする。

※基礎区分：①現場打ち、②プレキャストブロックとする。

工事区分：水路工事

工 種：『工事工種体系』参照

種 別：『工事工種体系』参照

ユニットコード：『工事工種体系』参照

ユニット区分：**種子散布**

契約単位：
m²（面積）

【プライス条件】

プライス条件は以下のとおりである。

- ・施工規模

なお、プライス条件の区分は工事数量表の記載による。

本ユニット区分は土地改良工事積算基準（土木工事）による現行積算方式から設定したユニットプライスであるため、設計変更では現行の規定に従い、ユニットプライス（合意単価）を変更するものとする。

【費用内訳】

- ・法面への種子散布、法面清掃、法面清掃で発生する残土の積込み・運搬の他、現場内小運搬、養生等、その施工に要する全ての費用を含む。
- ・**法面整形**は含まない。
- ・**残土処分**は含まない。
- ・**ラス張、繊維ネット**は含まない。
- ・種子飛散や流れ出し防止用の被覆シート設置・撤去は含まない。

※施工規模：①1000m²以上 ②500m²以上1000m²未満 ③500m²未満とする。

工事区分：水路工事

工 種：『工事工種体系』参照

種 別：『工事工種体系』参照

ユニットコード：『工事工種体系』参照

ユニット区分：**繊維ネット**

契約単位：
m²（面積）

【プライス条件】

プライス条件は以下のとおりである。

- ・肥料袋の有無

なお、プライス条件の区分は工事数量表の記載による。

本ユニット区分は土地改良工事積算基準（土木工事）による現行積算方式から設定したユニットプライスであるため、設計変更では現行の規定に従い、ユニットプライス（合意単価）を変更するものとする。

【費用内訳】

- ・法面への繊維ネット張り、現場内小運搬等、その施工に要する全ての費用を含む。
- ・法面清掃、残土の積込・運搬は含まない。
- ・**法面整形、残土処理、種子散布、客土吹付**は含まない。

工事区分：水路工事

工 種：『工事工種体系』参照

種 別：『工事工種体系』参照

ユニットコード：『工事工種体系』参照

ユニット区分：**客土吹付**

契約単位：
m²（面積）

【プライス条件】

プライス条件は以下のとおりである。

- ・吹付厚

なお、プライス条件の区分は工事数量表の記載による。

本ユニット区分は土地改良工事積算基準（土木工事）による現行積算方式から設定したユニットプライスであるため、設計変更では現行の規定に従い、ユニットプライス（合意単価）を変更するものとする。

【費用内訳】

- ・法面への客土吹付、法面清掃、法面清掃で発生する残土の積込み・運搬の他、養生、現場内小運搬等、その施工に要する全ての費用を含む。
- ・**法面整形、ラス張、繊維ネット、残土処分**は含まない。

工事区分：水路工事

工 種：『工事工種体系』参照

種 別：『工事工種体系』参照

ユニットコード：『工事工種体系』参照

ユニット区分：**ラス張**

契約単位：
m²（面積）

【プライス条件】

プライス条件は以下のとおりである。

- ・吹付区分
- ・施工規模

なお、プライス条件の区分は工事数量表の記載による。

本ユニット区分は土地改良工事積算基準（土木工事）による現行積算方式から設定したユニットプライスであるため、設計変更では現行の規定に従い、ユニットプライス（合意単価）を変更するものとする。

【費用内訳】

- ・吹付枠法面工における、枠内吹付及び法面吹付のラス・アンカーピン（全面張）の設置、現場内小運搬等、その施工に要する全ての費用を含む。

なお、枠内吹付の場合は、法面清掃及び残土の積込・運搬を含む。

- ・**法面整形、客土吹付、種子散布、残土処分**は含まない。

【プライス条件の区分表】

プライス条件	区 分
吹付区分	①枠内吹付 ②法面吹付
施工規模	① 1000 m ² 以上 ②500 m ² 以上 1000 m ² 未満 ③500 m ² 未満

工事区分：水路工事

工 種：『工事工種体系』参照

種 別：『工事工種体系』参照

ユニットコード：『工事工種体系』参照

ユニット区分：**植生基材吹付**

契約単位：
m²（面積）

【プライス条件】

プライス条件は以下のとおりである。

- ・吹付厚
- ・作業区分

なお、プライス条件の区分は工事数量表の記載による。

本ユニット区分は土地改良工事積算基準（土木工事）による現行積算方式から設定したユニットプライスであるため、設計変更では現行の規定に従い、ユニットプライス（合意単価）を変更するものとする。

【費用内訳】

- ・法面への植生基材吹付、法面清掃、ラス張、アンカーピン設置、法面清掃で発生する残土の積み・運搬、養生の他、現場内小運搬等、その施工に要する全ての費用を含む。
- ・**法面整形、繊維ネット、残土処分**は含まない。
- ・枠内吹付工の場合は、ラス・アンカーピンの設置費用は含まない。

※作業区分：①吹付工 ②枠内吹付工とする。

工事区分：水路工事

工 種：『工事工種体系』参照

種 別：『工事工種体系』参照

ユニットコード：『工事工種体系』参照

ユニット区分：**モルタル・コンクリート吹付**

契約単位：
m²（面積）

【プライス条件】

プライス条件は以下のとおりである。

- ・作業区分
- ・吹付厚
- ・吹付区分

なお、プライス条件の区分は工事数量表の記載による。

本ユニット区分は土地改良工事積算基準（土木工事）による現行積算方式から設定したユニットプライスであるため、設計変更では現行の規定に従い、ユニットプライス（合意単価）を変更するものとする。

【費用内訳】

- ・法面へのモルタル・コンクリート吹付、法面清掃、ラス張、アンカーピン設置、法面清掃で発生する残土の積込み・運搬の他、現場内小運搬等、その施工に要する全ての費用を含む。
- ・補強鉄筋が必要な場合の補強鉄筋は含まない。
- ・**法面整形**は含まない。
- ・**残土処分**は含まない。
- ・枠内吹付工の場合は、ラス・アンカーピンの設置費用は含まない。

※作業区分：①モルタル吹付工 ②コンクリート吹付工とする。

※吹付区分：①吹付工 ②枠内吹付工とする。

3. 1 直接工事費（ユニット）

3.1.3 コンクリート編

工事区分：管水路工事

工 種：『工事工種体系』参照

種 別：『工事工種体系』参照

ユニットコード：『工事工種体系』参照

ユニット区分： 弁室工	契約単位： 基（基数）
--------------------	----------------

【プライス条件】

プライス条件は以下のとおりである。

- ・弁室種類
- ・口径区分
- ・打設量

なお、プライス条件の区分は工事数量表の記載による。

本ユニット区分は土地改良工事積算基準（土木工事）による現行積算方式から設定したユニットプライスであるため、設計変更では現行の規定に従い、ユニットプライス（合意単価）を変更するものとする。

【費用内訳】

- ・弁室工における各種弁室の構築作業で、基礎材、均しコンクリート、型枠製作・組立・脱型、鉄筋加工・組立、コンクリート、プレキャスト製品設置の他、足場設置・撤去、支保設置・撤去、目地材、止水板、収縮目地、蓋、マンホール、ステップ、通気孔（通気管の継手材を含む）、振れ止め金具、コンクリート打設用器材、型枠材料、型枠用器材、型枠はく離剤、養生材、排水孔等、その施工に要する全ての費用を含む。

- ・**床掘（土砂）、床掘（岩石）**は含まない。
- ・**掘削（土砂）、掘削（岩石）**は含まない。
- ・**埋戻**は含まない。
- ・**弁設置、弁材料**は含まない。
- ・杭、地盤改良等の基礎工は含まない。

※打設量

打設量とは、コンクリート打設量（m³）とする。

工事区分：管水路工事

工 種：『工事工種体系』参照

種 別：『工事工種体系』参照

ユニットコード：『工事工種体系』参照

ユニット区分： スラストブロック工	契約単位： 基（基数）
--------------------------	----------------

【プライス条件】

プライス条件は以下のとおりである。

- ・口径区分
- ・打設量

なお、プライス条件の区分は工事数量表の記載による。

本ユニット区分は土地改良工事積算基準（土木工事）による現行積算方式から設定したユニットプライスであるため、設計変更では現行の規定に従い、ユニットプライス（合意単価）を変更するものとする。

【費用内訳】

- ・スラストブロック工におけるブロック構築作業で、基礎材、型枠製作・組立・脱型、鉄筋加工・組立、コンクリートの他コンクリート打設用器材、型枠材料、型枠用器材、型枠はく離剤、養生材、浮上防止バンド等、その施工に要する全ての費用を含む。

- ・**床掘（土砂）、床掘（岩石）**は含まない。
- ・**掘削（土砂）、掘削（岩石）**は含まない。
- ・**埋戻**は含まない。

※打設量

打設量とは、コンクリート打設量（m³）とする。

3. 1 直接工事費（ユニット）

3.1.4 基礎編

工事区分：水路工事

工 種：『工事工種体系』参照

種 別：『工事工種体系』参照

ユニットコード：『工事工種体系』参照

ユニット区分：**既製コンクリート杭**

契約単位：
本（本数）

【プライス条件】

プライス条件は以下のとおりである。

- ・工法選定
- ・杭径
- ・杭長
- ・杭種

なお、プライス条件の区分は工事数量表の記載による。

本ユニット区分は、土地改良工事積算基準（土木工事）による現行積算方式から設定したユニットプライスであるため、設計変更では現行の規定に従い、ユニットプライス（合意単価）を変更するものとする。

【費用内訳】

・既製杭工における既製コンクリート杭の杭据付、杭頭処理、現場取卸、発生土運搬処理等、その施工に要する全ての費用を含む。

- ・**穀運搬、穀処分** は含まない。
- ・**カットオフ** は含まない。

※工法選定：①パイルハンマ工法、②中掘工法とする。

工事区分：水路工事

工 種：『工事工種体系』参照

種 別：『工事工種体系』参照

ユニットコード：『工事工種体系』参照

ユニット区分：**カットオフ**

契約単位：
本（本数）

【プライス条件】

プライス条件は以下のとおりである。

- ・杭径

なお、プライス条件の区分は工事数量表の記載による。

本ユニット区分は、土地改良工事積算基準（土木工事）による現行積算方式から設定したユニットプライスであるため、設計変更では現行の規定に従い、ユニットプライス（合意単価）を変更するものとする。

【費用内訳】

・既製杭工における既製コンクリート杭の杭頭処理におけるカットオフ、カットオフ殻積込等、その施工に要する全ての費用を含む。

- ・**殻運搬、殻処分** は含まない。

工事区分：水路工事

工 種：『工事工種体系』参照

種 別：『工事工種体系』参照

ユニットコード：『工事工種体系』参照

ユニット区分：**鋼管杭**

契約単位：
本（本数）

【プライス条件】

プライス条件は以下のとおりである。

・工法選定 ・杭径 ・杭長 ・板厚

なお、プライス条件の区分は工事数量表の記載による。

本ユニット区分は、土地改良工事積算基準（土木工事）による現行積算方式から設定したユニットプライスであるため、設計変更では現行の規定に従い、ユニットプライス（合意単価）を変更するものとする。

【費用内訳】

・既製杭工における鋼管杭の杭据付、杭頭処理、現場取卸、発生土運搬処理等、その施工に要する全ての費用を含む。

※工法選定：①パイルハンマ工法、②中掘工法とする。

3. 1 直接工事費（ユニット）

3.1.5 フリューム類据付編

工事区分：管水路工事、水路工事
工 種：『工事工種体系』参照
種 別：『工事工種体系』参照
ユニットコード：『工事工種体系』参照

ユニット区分：**U型側溝（本体）**

契約単位：
m(延長)

【プライス条件】

プライス条件は以下のとおりである。

- ・設置方式
- ・側溝規格
- ・基礎材種別、規格

なお、プライス条件の区分は工事数量表の記載による。

本ユニット区分は土地改良工事積算基準（土木工事）による現行積算方式から設定したユニットプライスであるため、設計変更では現行の規定に従い、ユニットプライス（合意単価）を変更するものとする。

【費用内訳】

①設置の場合（材料込みの新設設置）

- ・道路用側溝工等におけるU型側溝（落蓋型、鉄筋コンクリートベンチフリュームを含む）の基礎材、型枠、鉄筋、基礎コンクリート、敷モルタル、目地材、U型側溝の設置、コンクリートカッタ運転、コンクリートカッタブレード損耗費、側溝損失費、作業土工の他、目地モルタル等、その施工に要する全ての費用を含む。

②再利用設置の場合（設置手間のみの流用品・支給品等使用）

- ・上記①の設置費のみを含む（U型側溝の製品費は含まない）。

③撤去・設置の場合（同一物を撤去して、設置：移設）

- ・道路用側溝工等におけるU型側溝の撤去に要する全ての費用及び上記①を含む（U型側溝の製品費は含まない）。

④撤去の場合

- ・道路用側溝工等におけるU型側溝の撤去等、その施工に要する全ての費用を含む（撤去後の処理費は含まない）。

- ・流用品（現場発生品）・支給品の運搬費用は含まない。

- ・**土砂等運搬、残土運搬、残土処分、殻運搬、殻処分**は含まない。

- ・**蓋、蓋材料**は含まない。

工事区分：管水路工事、水路工事
工 種：『工事工種体系』参照
種 別：『工事工種体系』参照
ユニットコード：『工事工種体系』参照

ユニット区分：**鉄筋コンクリート柵渠**

契約単位：
m（延長）

【プライス条件】

プライス条件は以下のとおりである。

- ・設置方式
- ・柵渠断面規格
- ・アーム間隔
- ・形式区分
- ・底版コンクリートの有無

なお、プライス条件の区分は工事数量表の記載による。

本ユニット区分は、土地改良工事積算基準（土木工事）による現行積算方式から設定したユニットプライスであるため、設計変更では現行の規定に従い、ユニットプライス（合意単価）を変更するものとする。

【費用内訳】

①設置の場合（材料込みの新設設置）

- ・プレキャスト水路工における鉄筋コンクリート柵渠の底版コンクリート、基礎材、鉄筋コンクリート柵渠、作業土工（床掘、埋戻）の他、手動吊込み器具（チェンブロック、レバーブロック）等、その施工に要する全ての費用を含む。

②再利用設置の場合（設置手間のみの流用品・支給品等使用）

- ・上記①の設置費のみを含む（鉄筋コンクリート柵渠の製品費は含まない）。

③撤去・設置の場合（同一物を撤去して、設置：移設）

- ・プレキャスト水路工における鉄筋コンクリート柵渠の撤去に要する全ての費用及び上記①を含む（鉄筋コンクリート柵渠の製品費は含まない）。

④撤去の場合

- ・プレキャスト水路工における鉄筋コンクリート柵渠の撤去等、その施工に要する全ての費用を含む（撤去後の処理費は含まない）。

- ・**土砂等運搬、残土運搬** は含まない。
- ・流用品（現場発生品）・支給品の運搬費用は含まない。

工事区分：管水路工事、水路工事
工 種：『工事工種体系』参照
種 別：『工事工種体系』参照
ユニットコード：『工事工種体系』参照

ユニット区分：**分水槽(本体)**

契約単位：
箇所(箇所数)

【プライス条件】

プライス条件は以下のとおりである。

- (1) 現場打ちの場合
 - ・均しコンクリート規格
 - ・躯体コンクリート規格
 - ・基礎材種別, 規格
 - ・鉄筋規格径別使用量
- (2) プレキャストの場合
 - ・設置方式
 - ・1基当り質量
 - ・基礎碎石の有無
 - ・敷材の有無

なお、プライス条件の区分は工事数量表の記載による。

本ユニット区分は、土地改良工事積算基準（土木工事）による現行積算方式から設定したユニットプライスであるため、設計変更では現行の規定に従い、ユニットプライス（合意単価）を変更するものとする。

【費用内訳】

①設置の場合（材料込みの新設設置）

- ・プレキャスト水路工における集水柵の基礎材、均しコンクリート、コンクリート、型枠、鉄筋、敷きモルタル、ステップ、プレキャスト柵の設置、作業土工（床掘・埋戻）の他、敷砂材料、足場材、ステップ材料等、その施工に要する全ての費用を含む。

②再利用設置の場合（設置手間のみの流用品・支給品等使用）

- ・上記①の設置費のみを含む（集水柵の製品費は含まない）。

③撤去・設置の場合（同一物を撤去して、設置：移設）

- ・プレキャスト水路工における集水柵の撤去に要する全ての費用及び上記①を含む（集水柵の製品費は含まない）。

④撤去の場合

- ・プレキャスト水路工における集水柵の撤去等、その施工に要する全ての費用を含む（撤去後の処理費は含まない）。

- ・**土砂等運搬、残土運搬、コンクリート構造物取壊し、殻運搬、殻処分**は含まない。
- ・流用品（現場発生品）・支給品の運搬費用は含まない。

工事区分：管水路工事、水路工事
 工 種：『工事工種体系』参照
 種 別：『工事工種体系』参照
 ユニットコード：『工事工種体系』参照

ユニット区分： 蓋	契約単位： 枚（枚数）
------------------	----------------

【プライス条件】

プライス条件は以下のとおりである。

- ・設置方式
- ・質量（1枚当り）

なお、プライス条件の区分は下表のとおりとする。設計変更ではプライス条件の区分が変更になった場合に限りユニットプライス（合意単価）を変更するものとする。

【費用内訳】

①設置の場合（新設設置であっても、蓋の製品費は含まない。）

- ・道路用側溝工等における集水柵またはU形側溝等の蓋の設置（鋼製蓋の場合は受枠の設置を含む）等、その施工に要する全ての費用を含む。

②撤去・設置の場合（同一物を撤去して、設置：移設）

- ・蓋の撤去に要する全ての費用及び上記①を含む（蓋の製品費は含まない）。

③撤去の場合

- ・道路用側溝工等における集水柵またはU形側溝等の蓋の撤去等、その施工に要する全ての費用を含む（撤去後の処理費は含まない）。

- ・**蓋材料** は含まない。

【プライス条件の区分表】

プライス条件	区 分
設置方式	①設置 ②撤去 ③各種
質量（1枚当り）	①40kg以下 ②40kgを超え170kg以下

工事区分：管水路工事、水路工事
工 種：『工事工種体系』参照
種 別：『工事工種体系』参照
ユニットコード：『工事工種体系』参照

ユニット区分：**蓋材料**

契約単位：
枚（枚数）

【プライス条件】

プライス条件は以下のとおりである。

- ・ 蓋種別
- ・ 規格

なお、プライス条件の区分は工事数量表の記載による。

本ユニット区分は土地改良工事積算基準（土木工事）による現行積算方式から設定したユニットプライスであるため、設計変更では現行の規定に従い、ユニットプライス（合意単価）を変更するものとする。

【費用内訳】

- ・ 道路用側溝工等における集水柵またはU形側溝等の蓋材料の購入に要する全ての費用（現着単価）を含む。
- ・ **蓋** は含まない。

工事区分：水路工事

工 種：『工事工種体系』参照

種 別：『工事工種体系』参照

ユニットコード：『工事工種体系』参照

ユニット区分：**鉄筋コンクリート大型フリーム設置工**

契約単位：
m（延長）

【プライス条件】

プライス条件は以下のとおりである。

- ・製品の1個当たり長さ
- ・内空寸法
- ・接合材の種別
- ・基礎材の有無
- ・均しコンクリートの有無

なお、プライス条件の区分は工事数量表の記載による。

本ユニット区分は土地改良工事積算基準（土木工事）による現行積算方式から設定したユニットプライスであるため、設計変更では現行の規定に従い、ユニットプライス（合意単価）を変更するものとする。

【費用内訳】

- ・鉄筋コンクリート大型フリーム設置における基礎材、均しコンクリート、型枠、養生、大型フリーム設置、目地材、敷モルタル、目地モルタル等、その施工に要する全ての費用を含む。
- ・**床掘（土砂）、床掘（岩石）、埋戻** は含まない。
- ・**プレキャスト材料（大型フリーム）** は含まない。

※接合材の種別：①モルタル、②各種とする。

工事区分：水路工事

工 種：『工事工種体系』参照

種 別：『工事工種体系』参照

ユニットコード：『工事工種体系』参照

ユニット区分：**プレキャスト材料（大型フリーム）**

契約単位：

m（延長）or 個（個数）

【プライス条件】

プライス条件は以下のとおりである。

・製品規格

なお、プライス条件の区分は工事数量表の記載による。

本ユニット区分は土地改良工事積算基準（土木工事）による現行積算方式から設定したユニットプライスであるため、設計変更では現行の規定に従い、ユニットプライス（合意単価）を変更するものとする。

【費用内訳】

・鉄筋コンクリート大型フリーム設置におけるプレキャスト材料等の購入に要する全ての費用を含む。

・**鉄筋コンクリート大型フリーム設置工** は含まない。

工事区分：水路工事

工 種：『工事工種体系』参照

種 別：『工事工種体系』参照

ユニットコード：『工事工種体系』参照

ユニット区分：**鉄筋コンクリートL形水路設置工**

契約単位：
m（延長）

【プライス条件】

プライス条件は以下のとおりである。

- ・製品種別
- ・製品の1個当たり長さ
- ・水路内面高さ
- ・水路内面幅
- ・接合材の種別
- ・基礎材の有無
- ・均しコンクリートの有無

なお、プライス条件の区分は工事数量表の記載による。

本ユニット区分は土地改良工事積算基準（土木工事）による現行積算方式から設定したユニットプライスであるため、設計変更では現行の規定に従い、ユニットプライス（合意単価）を変更するものとする。

【費用内訳】

・鉄筋コンクリートL形水路設置における基礎材、均しコンクリート、型枠、養生、L形水路設置、目地材、敷モルタル、目地モルタル、底版コンクリート、底版コンクリート用鉄筋、養生等、その施工に要する全ての費用を含む。

- ・**床掘（土砂）、床掘（岩石）、埋戻** は含まない。
- ・**プレキャスト材料（L形水路）** は含まない。

※製品種別：①I種、②II種、③III種、④各種とする。

※接合材の種別：①モルタル、②各種とする。

工事区分：水路工事

工 種：『工事工種体系』参照

種 別：『工事工種体系』参照

ユニットコード：『工事工種体系』参照

ユニット区分：**プレキャスト材料（L形水路）**

契約単位：

m（延長）or 個（個数）

【プライス条件】

プライス条件は以下のとおりである。

・製品規格

なお、プライス条件の区分は工事数量表の記載による。

本ユニット区分は土地改良工事積算基準（土木工事）による現行積算方式から設定したユニットプライスであるため、設計変更では現行の規定に従い、ユニットプライス（合意単価）を変更するものとする。

【費用内訳】

- ・鉄筋コンクリートL形水路設置におけるプレキャスト材料等の購入に要する全ての費用を含む。
- ・**鉄筋コンクリートL形水路設置工** は含まない。

工事区分：水路工事

工 種：『工事工種体系』参照

種 別：『工事工種体系』参照

ユニットコード：『工事工種体系』参照

ユニット区分： プレキャストボックス設置工	契約単位： m（延長）
------------------------------	----------------

【プライス条件】

プライス条件は以下のとおりである。

- ・製品種別
- ・製品の1個当たり長さ
- ・内空寸法
- ・基礎材の有無
- ・均しコンクリートの有無

なお、プライス条件の区分は工事数量表の記載による。

本ユニット区分は土地改良工事積算基準（土木工事）による現行積算方式から設定したユニットプライスであるため、設計変更では現行の規定に従い、ユニットプライス（合意単価）を変更するものとする。

【費用内訳】

・プレキャストボックス設置における基礎材、均しコンクリート、型枠、養生、敷モルタル、プレキャストボックスカルバート設置、縦締（PC 鋼材、定着金具）、目地材、グラウト、雑機械器具（レバーブロック、油圧ジャッキ（ポンプを含む）、グラウトポンプ、ミキサ）の損料等、その施工に要する全ての費用を含む。

- ・**床掘（土砂）、床掘（岩石）、埋戻** は含まない。
- ・**プレキャスト材料（ボックス）** は含まない。

※製品種別：①一般製品、②PC鋼縦締用製品とする。

工事区分：水路工事

工 種：『工事工種体系』参照

種 別：『工事工種体系』参照

ユニットコード：『工事工種体系』参照

ユニット区分：**プレキャスト材料（ボックス）**

契約単位：

m（延長）or 個（個数）

【プライス条件】

プライス条件は以下のとおりである。

・製品規格

なお、プライス条件の区分は工事数量表の記載による。

本ユニット区分は土地改良工事積算基準（土木工事）による現行積算方式から設定したユニットプライスであるため、設計変更では現行の規定に従い、ユニットプライス（合意単価）を変更するものとする。

【費用内訳】

・プレキャストボックス設置におけるプレキャストボックス材料等の購入に要する全ての費用を含む。

・**プレキャストボックス設置工** は含まない。

3. 1 直接工事費（ユニット）

3.1.6 河川・水路編

工事区分：管水路工事、水路工事
工 種：『工事工種体系』参照
種 別：『工事工種体系』参照
ユニットコード：『工事工種体系』参照

ユニット区分：**土水路**

契約単位：
m（延長）

【プライス条件】

プライス条件は以下のとおりである。

- ・土質区分
- ・水路断面積

なお、プライス条件の区分は工事数量表の記載による。

本ユニット区分は、土地改良工事積算基準（土木工事）による現行積算方式から設定したユニットプライスであるため、設計変更では現行の規定に従い、ユニットプライス（合意単価）を変更するものとする。

【費用内訳】

- ・土水路工における素掘水路の掘削、掘削土の積込・運搬（自工区内）、法面整形等、その施工に要する全ての費用を含む。
- ・**土砂等運搬、残土運搬** は含まない。
- ・建設発生土受入地での**整地** は含まない。

工事区分：水路工事

工 種：『工事工種体系』参照

種 別：『工事工種体系』参照

ユニットコード：『工事工種体系』参照

ユニット区分：**現場打ち開渠工**

契約単位：
m（延長）

【プライス条件】

プライス条件は以下のとおりである。

- ・躯体断面積
- ・基礎材の有無
- ・均しコンクリートの有無
- ・コンクリート規格
- ・鉄筋量
- ・ダウエルバー区分

なお、プライス条件の区分は工事数量表の記載による。

本ユニット区分は土地改良工事積算基準（土木工事）による現行積算方式から設定したユニットプライスであるため、設計変更では現行の規定に従い、ユニットプライス（合意単価）を変更するものとする。

【費用内訳】

- ・現場打ち開渠工の基礎材、均しコンクリート、型枠製作・組立・脱型、鉄筋加工・組立、コンクリートの他、足場設置・撤去、目地材、止水板、収縮目地、ダウエルバー、コンクリート打設用器材、型枠材料、型枠はく離剤、養生材等、その施工に要する全ての費用を含む。

- ・**床掘（土砂）、床掘（岩石）** は含まない。
- ・**掘削（土砂）、掘削（岩石）** は含まない。
- ・**埋戻** は含まない。
- ・**土砂等運搬、残土運搬、残土処分、殻運搬、殻処分** は含まない。

※ダウエルバー区分とは、鉄筋径のことをいう。

工事区分：水路工事

工 種：『工事工種体系』参照

種 別：『工事工種体系』参照

ユニットコード：『工事工種体系』参照

ユニット区分：**現場打ち暗渠工**

契約単位：
m（延長）

【プライス条件】

プライス条件は以下のとおりである。

- ・ 躯体断面積
- ・ 基礎材の有無
- ・ 均しコンクリートの有無
- ・ コンクリート規格
- ・ 鉄筋量
- ・ ダウエルバー区分

なお、プライス条件の区分は工事数量表の記載による。

本ユニット区分は土地改良工事積算基準（土木工事）による現行積算方式から設定したユニットプライスであるため、設計変更では現行の規定に従い、ユニットプライス（合意単価）を変更するものとする。

【費用内訳】

- ・ 現場打ち暗渠工の基礎材、均しコンクリート、型枠製作・組立・脱型、鉄筋加工・組立、コンクリートの他、足場設置・撤去、支保、目地材、止水板、収縮目地、ダウエルバー、コンクリート打設用器材、型枠材料、型枠はく離剤、養生材等、その施工に要する全ての費用を含む。

- ・ **床掘（土砂）、床掘（岩石）** は含まない。
- ・ **掘削（土砂）、掘削（岩石）** は含まない。
- ・ **埋戻** は含まない。
- ・ **土砂等運搬、残土運搬、残土処分、殻運搬、殻処分** は含まない。

※ダウエルバー区分とは、鉄筋径のことをいう。

工事区分：水路工事

工 種：『工事工種体系』参照

種 別：『工事工種体系』参照

ユニットコード：『工事工種体系』参照

ユニット区分：**分水工**

契約単位：
箇所（箇所数）

【プライス条件】

プライス条件は以下のとおりである。

- ・コンクリート打設量
- ・コンクリート規格
- ・基礎材の有無
- ・均しコンクリートの有無
- ・鉄筋量
- ・ダウエルバー区分

なお、プライス条件の区分は工事数量表の記載による。

本ユニット区分は土地改良工事積算基準（土木工事）による現行積算方式から設定したユニットプライスであるため、設計変更では現行の規定に従い、ユニットプライス（合意単価）を変更するものとする。

【費用内訳】

・分水工の基礎材、均しコンクリート、型枠製作・組立・脱型、鉄筋加工・組立、コンクリートの他、足場設置・撤去、支保、目地材、止水板、収縮目地、ダウエルバー、コンクリート打設用器材、型枠材料、型枠はく離剤、養生材等、その施工に要する全ての費用を含む。

- ・**床掘（土砂）、床掘（岩石）** は含まない。
- ・**掘削（土砂）、掘削（岩石）** は含まない。
- ・**埋戻** は含まない。
- ・**土砂等運搬、残土運搬、残土処分、殻運搬、殻処分** は含まない。

※ダウエルバー区分とは、鉄筋径のことをいう。

工事区分：水路工事

工 種：『工事工種体系』参照

種 別：『工事工種体系』参照

ユニットコード：『工事工種体系』参照

ユニット区分：**落差工**

契約単位：
箇所（箇所数）

【プライス条件】

プライス条件は以下のとおりである。

- ・コンクリート打設量
- ・コンクリート規格
- ・基礎材の有無
- ・均しコンクリートの有無
- ・鉄筋量
- ・ダウエルバー区分

なお、プライス条件の区分は工事数量表の記載による。

本ユニット区分は土地改良工事積算基準（土木工事）による現行積算方式から設定したユニットプライスであるため、設計変更では現行の規定に従い、ユニットプライス（合意単価）を変更するものとする。

【費用内訳】

・落差工の基礎材、均しコンクリート、型枠製作・組立・脱型、鉄筋加工・組立、コンクリートの他、足場設置・撤去、目地材、止水板、収縮目地、ダウエルバー、コンクリート打設用器材、型枠材料、型枠はく離剤、養生材等、その施工に要する全ての費用を含む。

- ・**床掘（土砂）、床掘（岩石）** は含まない。
- ・**掘削（土砂）、掘削（岩石）** は含まない。
- ・**埋戻** は含まない。
- ・**土砂等運搬、残土運搬、残土処分、殻運搬、殻処分** は含まない。

※ダウエルバー区分とは、鉄筋径のことをいう。

工事区分：水路工事

工 種：『工事工種体系』参照

種 別：『工事工種体系』参照

ユニットコード：『工事工種体系』参照

ユニット区分：**ウィープホール**

契約単位：
箇所（箇所数）

【プライス条件】

プライス条件は以下のとおりである。

・施工区分 ・設置区分 ・ウィープホール径 ・フィルター区分

なお、プライス条件の区分は工事数量表の記載による。

本ユニット区分は土地改良工事積算基準（土木工事）による現行積算方式から設定したユニットプライスであるため、設計変更では現行の規定に従い、ユニットプライス（合意単価）を変更するものとする。

【費用内訳】

・水抜き工におけるウィープホールの設置、充填用モルタル、フィルター取付、フィルター用中詰砂利等、その施工に要する全ての費用を含む。

・ **サイドドレーン、アンダードレーン、ドレーン流出弁**は含まない。

※施工区分：①型枠及び鉄筋、②箱抜とする。

※設置区分：①壁部、②底版とする。

※フィルター区分：①ボックス・パット型、②集水フィルターとする。

工事区分：水路工事

工 種：『工事工種体系』参照

種 別：『工事工種体系』参照

ユニットコード：『工事工種体系』参照

ユニット区分：**サイドドレーン**

契約単位：
m（延長）

【プライス条件】

プライス条件は以下のとおりである。

- ・断面規格
- ・フィルター材料

なお、プライス条件の区分は工事数量表の記載による。

本ユニット区分は土地改良工事積算基準（土木工事）による現行積算方式から設定したユニットプライスであるため、設計変更では現行の規定に従い、ユニットプライス（合意単価）を変更するものとする。

【費用内訳】

- ・水抜き工におけるサイドドレーンの抜型枠設置・撤去、フィルター材、敷均し転圧、材料の小運搬等、その施工に要する全ての費用を含む。

- ・ **床掘（土砂）、床掘（岩石）、埋戻** は含まない。
- ・ **土砂等運搬、残土運搬、残土処分** は含まない。
- ・ **ウィープホール、アンダードレーン、ドレーン流出弁** は含まない。
- ・ 受入地での **整地** は含まない。

工事区分：水路工事

工 種：『工事工種体系』参照

種 別：『工事工種体系』参照

ユニットコード：『工事工種体系』参照

ユニット区分：**アンダードレーン**

契約単位：
m（延長）

【プライス条件】

プライス条件は以下のとおりである。

- ・断面規格
- ・フィルター材料
- ・口径区分

なお、プライス条件の区分は工事数量表の記載による。

本ユニット区分は土地改良工事積算基準（土木工事）による現行積算方式から設定したユニットプライスであるため、設計変更では現行の規定に従い、ユニットプライス（合意単価）を変更するものとする。

【費用内訳】

- ・水抜き工におけるアンダードレーンの溝掘削費、抜型枠設置・撤去、フィルター材、敷均し転圧、ビニールフィルム、塩ビ有孔管等、その施工に要する全ての費用を含む。

- ・ **土砂等運搬、残土運搬、残土処分**は含まない。
- ・ **ウィープホール、サイドドレーン、ドレーン流出弁**は含まない。
- ・ 受入地での**整地**は含まない。

工事区分：水路工事

工 種：『工事工種体系』参照

種 別：『工事工種体系』参照

ユニットコード：『工事工種体系』参照

ユニット区分：**ドレーン流出弁**

契約単位：
箇所（箇所数）

【プライス条件】

プライス条件は以下のとおりである。

- ・材質区分
- ・口径区分

なお、プライス条件の区分は工事数量表の記載による。

本ユニット区分は土地改良工事積算基準（土木工事）による現行積算方式から設定したユニットプライスであるため、設計変更では現行の規定に従い、ユニットプライス（合意単価）を変更するものとする。

【費用内訳】

- ・ 水抜き工におけるドレーン流出弁設置作業で、弁類、接続管（枝管等）の設置、弁材料及び接合部品等の購入費（現着単価）の他、その施工に要する全ての費用を含む。
- ・ ウィーブホール、サイドドレーン、アンダードレーンは含まない。

工事区分：水路工事

工 種：『工事工種体系』参照

種 別：『工事工種体系』参照

ユニットコード：『工事工種体系』参照

ユニット区分：**スクリーン**

契約単位：
箇所（箇所数）

【プライス条件】

プライス条件は以下のとおりである。

・材質区分 ・寸法 ・電動化の有無

なお、プライス条件の区分は工事数量表の記載による。

本ユニット区分は土地改良工事積算基準（土木工事）による現行積算方式から設定したユニットプライスであるため、設計変更では現行の規定に従い、ユニットプライス（合意単価）を変更するものとする。

【費用内訳】

・付帯施設工におけるスクリーン設置作業で、スクリーンの設置、スクリーン材料及び接合部品等の購入費（現着単価）の他、その施工に要する全ての費用を含む。

3. 1 直接工事費（ユニット）

3.1.7 管水路編

工事区分：管水路工事

工 種：『工事工種体系』参照

種 別：『工事工種体系』参照

ユニットコード：『工事工種体系』参照

ユニット区分：**管体基礎工（砂・碎石）**

契約単位：
m³（土量）

【プライス条件】

プライス条件は以下のとおりである。

- ・管径
- ・基礎区分
- ・締固め区分
- ・施工区分
- ・地山地質区分

なお、プライス条件の区分は下表のとおりとする。設計変更ではプライス条件の区分が変更になった場合に限り、ユニットプライス（合意単価）を変更するものとする。

【費用内訳】

・砂・碎石基礎工における管体基礎の構築作業で、基礎材の投入・敷均し・締固めの他、管水路基礎周辺地山の整形等、その施工に要する全ての費用を含む。

- ・**床掘（土砂）、床掘（岩石）** は含まない。
- ・**掘削（土砂）、掘削（岩石）** は含まない。
- ・**管体基礎材料** は含まない。

【プライス条件の区分表】

プライス条件	区 分
管 径	①φ200 ②φ250 ③φ300～400 ④φ450～500 ⑤φ600～900 ⑥φ1000～1500 ⑦各種
基礎区分	①砂・砂質土 ②碎石・礫質土・粘性土
締固め区分	①区分Ⅰ ②区分Ⅱ
施工区分	①素掘 ②土留
地山地質区分	①土砂 ②各種

※管径 ⑦各種：「呼び径（mm）」とする。

※締固め区分 ①区分Ⅰ：「締固め度85%以上」、②区分Ⅱ：「締固め度90%以上」とする。

※地山地質区分 ②各種：「岩石」とする。

工事区分：管水路工事

工 種：『工事工種体系』参照

種 別：『工事工種体系』参照

ユニットコード：『工事工種体系』参照

ユニット区分：**管体基礎材料**

契約単位：
m³ (土量)

【プライス条件】

プライス条件は以下のとおりである。

- ・材料

なお、プライス条件の区分は工事数量表の記載による。

本ユニット区分は、土地改良工事積算基準（土木工事）による現行積算方式から設定したユニットプライスであるため、設計変更では現行の規定に従い、ユニットプライス（合意単価）を変更するものとする。

【費用内訳】

- ・管体基礎工における基礎材料で、砂・碎石等の購入に要する全ての費用（現着単価）を含む。
- ・**土材料** は含まない。
- ・**管体基礎工（砂・碎石）** は含まない。

※土量は締固め後の土量とする。

工事区分：管水路工事

工 種：『工事工種体系』参照

種 別：『工事工種体系』参照

ユニットコード：『工事工種体系』参照

ユニット区分： 管体基礎工（コンクリート）	契約単位： m ³ （コンクリート体積）
------------------------------	------------------------------------

【プライス条件】

プライス条件は以下のとおりである。

- ・管径
- ・材料
- ・地山地質区分

なお、プライス条件の区分は工事数量表の記載による。

本ユニット区分は、土地改良工事積算基準（土木工事）による現行積算方式から設定したユニットプライスであるため、設計変更では現行の規定に従い、ユニットプライス（合意単価）を変更するものとする。

【費用内訳】

- ・コンクリート基礎工における管体基礎の構築作業で、均しコンクリート、コンクリートの打設・締固め・養生、鉄筋・型枠の設置、足場工の設置の他、管水路基礎周辺地山の整形等、その施工に要する全ての費用を含む。

・**床掘（土砂）、床掘（岩石）** は含まない。

・**掘削（土砂）、掘削（岩石）** は含まない。

※材料

材料とは、コンクリート規格とする。

工事区分：管水路工事

工 種：『工事工種体系』参照

種 別：『工事工種体系』参照

ユニットコード：『工事工種体系』参照

ユニット区分：**硬質塩化ビニル管布設工**

契約単位：
m（延長）

【プライス条件】

プライス条件は以下のとおりである。

- ・管径
- ・管種区分

なお、プライス条件の区分は工事数量表の記載による。

本ユニット区分は、土地改良工事積算基準（土木工事）による現行積算方式から設定したユニットプライスであるため、設計変更では現行の規定に従い、ユニットプライス（合意単価）を変更するものとする。

【費用内訳】

- ・硬質塩化ビニル管布設工における硬質塩化ビニル管の布設作業で管の布設の他、管材料、管の接合、継手材、接合用機器等、その施工に要する全ての費用を含む。

- ・**床掘（土砂）、床掘（岩石）** は含まない。
- ・**掘削（土砂）、掘削（岩石）** は含まない。
- ・**埋戻** は含まない。
- ・**管体基礎工（砂・碎石）、管体基礎材料** は含まない。
- ・**管体基礎工（コンクリート）** は含まない。
- ・仮置場からの材料小運搬は含まない。

工事区分：管水路工事

工 種：『工事工種体系』参照

種 別：『工事工種体系』参照

ユニットコード：『工事工種体系』参照

ユニット区分：**強化プラスチック複合管布設**

契約単位：
m（延長）

【プライス条件】

プライス条件は以下のとおりである。

- ・管径
- ・管種区分
- ・作業区分
- ・異形管割合

なお、プライス条件の区分は工事数量表の記載による。

本ユニット区分は、土地改良工事積算基準（土木工事）による現行積算方式から設定したユニットプライスであるため、設計変更では現行の規定に従い、ユニットプライス（合意単価）を変更するものとする。

【費用内訳】

- ・強化プラスチック複合管布設工における強化プラスチック複合管の布設作業で、管の布設の他、管の切断、接合、接合用機器等、その施工に要する全ての費用を含む。
- ・**床掘（土砂）、床掘（岩石）** は含まない。
- ・**掘削（土砂）、掘削（岩石）** は含まない。
- ・**埋戻** は含まない。
- ・**管体基礎工（砂・碎石）、管体基礎材料** は含まない。
- ・**管体基礎工（コンクリート）** は含まない。
- ・**管材料（強化プラスチック複合管）** は含まない。
- ・仮置場からの材料小運搬は含まない。

※作業区分

作業区分とは、①素掘・土留 ②たて込み簡易土留とする。

※異形管割合

異形管割合とは、プライス条件毎の異形管延長／全施工延長（％）とする。

工事区分：管水路工事

工 種：『工事工種体系』参照

種 別：『工事工種体系』参照

ユニットコード：『工事工種体系』参照

ユニット区分：**管材料(強化プラスチック複合管)**

契約単位：

m(延長)or 本(本数)

【プライス条件】

プライス条件は以下のとおりである。

- ・種別区分
- ・管径
- ・管種区分

なお、プライス条件の区分は工事数量表の記載による。

本ユニット区分は、土地改良工事積算基準(土木工事)による現行積算方式から設定したユニットプライスであるため、設計変更では現行の規定に従い、ユニットプライス(合意単価)を変更するものとする。

【費用内訳】

- ・強化プラスチック複合管布設工等における管材料(直管・異形管・継輪)及び接合部品等の購入に要する全ての費用を含む。
- ・**強化プラスチック複合管布設**は含まない。

※種別区分：①直管、②異形管、③継輪とする。

工事区分：管水路工事

工 種：『工事工種体系』参照

種 別：『工事工種体系』参照

ユニットコード：『工事工種体系』参照

ユニット区分：**ダクティル鑄鉄管布設**

契約単位：
m（延長）

【プライス条件】

プライス条件は以下のとおりである。

- ・管径
- ・管種区分
- ・接合形式
- ・作業区分
- ・異形管割合

なお、プライス条件の区分は工事数量表の記載による。

本ユニット区分は土地改良工事積算基準（土木工事）による現行積算方式から設定したユニットプライスであるため、設計変更では現行の規定に従い、ユニットプライス（合意単価）を変更するものとする。

【費用内訳】

- ・ダクティル鑄鉄管布設工におけるダクティル鑄鉄管の布設作業で、管の布設の他、管の切断、接合、接合用機器等、その施工に要する全ての費用を含む。

- ・**床掘（土砂）、床掘（岩石）** は含まない。
- ・**掘削（土砂）、掘削（岩石）** は含まない。
- ・**埋戻** は含まない。
- ・**管体基礎工（砂・碎石）、管体基礎材料** は含まない。
- ・**管体基礎工（コンクリート）** は含まない。
- ・**管材料（ダクティル鑄鉄管）** は含まない。
- ・仮置場からの材料小運搬は含まない。

※作業区分

作業区分とは、①素掘・土留 ②たて込み簡易土留とする。

※異形管割合

異形管割合とは、プライス条件毎の異形管延長／全施工延長（％）とする。

工事区分：管水路工事

工 種：『工事工種体系』参照

種 別：『工事工種体系』参照

ユニットコード：『工事工種体系』参照

ユニット区分：**管材料(ダクタイル鋳鉄管)**

契約単位：

m(延長)or 本(本数)

【プライス条件】

プライス条件は以下のとおりである。

- ・種別区分
- ・管径
- ・管種区分

なお、プライス条件の区分は工事数量表の記載による。

本ユニット区分は、土地改良工事積算基準(土木工事)による現行積算方式から設定したユニットプライスであるため、設計変更では現行の規定に従い、ユニットプライス(合意単価)を変更するものとする。

【費用内訳】

- ・ダクタイル鋳鉄管布設工等における管材料(直管・異形管・継輪)及び接合部品等の購入に要する全ての費用を含む。
- ・**ダクタイル鋳鉄管布設** は含まない。

※種別区分：①直管、②異形管、③継輪とする。

工事区分：管水路工事

工 種：『工事工種体系』参照

種 別：『工事工種体系』参照

ユニットコード：『工事工種体系』参照

ユニット区分：**鋼管布設**

契約単位：

m（延長）

【プライス条件】

プライス条件は以下のとおりである。

- ・管径
- ・板厚
- ・作業区分
- ・異形管割合

なお、プライス条件の区分は工事数量表の記載による。

本ユニット区分は土地改良工事積算基準（土木工事）による現行積算方式から設定したユニットプライスであるため、設計変更では現行の規定に従い、ユニットプライス（合意単価）を変更するものとする。

【費用内訳】

- ・鋼管布設工における鋼管の布設作業で、管の布設の他、管の切断・加工・溶接・塗装、溶接用機器等、その施工に要する全ての費用を含む。

- ・**床掘（土砂）、床掘（岩石）** は含まない。
- ・**掘削（土砂）、掘削（岩石）** は含まない。
- ・**埋戻** は含まない。
- ・**管体基礎工（砂・碎石）、管体基礎材料** は含まない。
- ・**管体基礎工（コンクリート）** は含まない。
- ・**管材料（鋼管）** は含まない。
- ・仮置場からの材料小運搬 は含まない。

※作業区分

作業区分とは、「①素掘・土留」、「②たて込み簡易土留」とする。

※異形管割合

異形管割合とは、プライス条件毎の異形管延長／全施工延長（％）とする。

工事区分：管水路工事
工 種：『工事工種体系』参照
種 別：『工事工種体系』参照
ユニットコード：『工事工種体系』参照

ユニット区分：**管材料(鋼管)**

契約単位：
m(延長)or 本(本数)

【プライス条件】

プライス条件は以下のとおりである。

- ・種別区分
- ・管径
- ・板厚

なお、プライス条件の区分は工事数量表の記載による。

本ユニット区分は土地改良工事積算基準（土木工事）による現行積算方式から設定したユニットプライスであるため、設計変更では現行の規定に従い、ユニットプライス（合意単価）を変更するものとする。

【費用内訳】

- ・鋼管布設工等における管材料（直管・異形管・継輪）及び接合部品等の購入に要する全ての費用を含む。
- ・**鋼管布設** は含まない。

工事区分：管水路工事

工 種：『工事工種体系』参照

種 別：『工事工種体系』参照

ユニットコード：『工事工種体系』参照

ユニット区分：**弁設置**

契約単位：
基（基数）

【プライス条件】

プライス条件は以下のとおりである。

- ・種別区分
- ・材質区分
- ・口径区分

なお、プライス条件の区分は下表のとおりとする。設計変更ではプライス条件の区分が変更になった場合に限り、ユニットプライス（合意単価）を変更するものとする。

【費用内訳】

- ・弁設置工における弁類の設置作業で、弁類、接続管（枝管等）の設置の他、その施工に要する全ての費用を含む。
- ・**弁材料**、接続管（枝管等）の材料は含まない。
- ・**弁室工**は含まない。

【プライス条件の区分表】

プライス条件	区 分
種別区分	①仕切弁 ②バタフライ弁 ③空気弁 ④各種
材質区分	①鋳鉄製 ②樹脂製 ③各種
口径区分	①φ75～φ100 ②φ125～φ200 ③φ250～φ350 ④φ400～φ450 ⑤φ500 ⑥φ75～φ150 ⑦φ200～φ250 ⑧φ300～φ350 ⑨φ400～φ500 ⑩φ75 ⑪φ100 ⑫各種

※口径区分の適用は、以下による。

仕切弁（鋳鉄製）の場合：①～⑤，⑫

仕切弁（樹脂製）の場合：④～⑧，⑫

バタフライ弁（鋳鉄製）の場合：③，⑨，⑫

バタフライ弁（樹脂製）の場合：⑧，⑨，⑫

空気弁の場合：⑩～⑫

工事区分：管水路工事

工 種：『工事工種体系』参照

種 別：『工事工種体系』参照

ユニットコード：『工事工種体系』参照

ユニット区分：**弁材料**

契約単位：
基(基数)

【プライス条件】

プライス条件は以下のとおりである。

- ・種別区分
- ・材質区分
- ・口径区分

なお、プライス条件の区分は工事数量表の記載による。

本ユニット区分は土地改良工事積算基準（土木工事）による現行積算方式から設定したユニットプライスであるため、設計変更では現行の規定に従い、ユニットプライス（合意単価）を変更するものとする。

【費用内訳】

- ・弁設置工における弁類設置作業で、弁材料及び接合部品等の購入に要する全ての費用（現着単価）を含む。
- ・**弁設置** は含まない。

工事区分：管水路工事

工 種：『工事工種体系』参照

種 別：『工事工種体系』参照

ユニットコード：『工事工種体系』参照

ユニット区分：**埋設表示テープ**

契約単位：
m（延長）

【プライス条件】

- ・なし

本ユニット区分は土地改良工事積算基準（土木工事）による現行積算方式から設定したユニットプライスであるため、設計変更では現行の規定に従い、ユニットプライス（合意単価）を変更するものとする。

【費用内訳】

- ・埋設物表示工における地下埋設物の存在を示す埋設表示テープの布設等、その施工に要する全ての費用を含む。

工事区分：管水路工事、水路工事

工 種：『工事工種体系』参照

種 別：『工事工種体系』参照

ユニットコード：『工事工種体系』参照

ユニット区分：**遠心力鉄筋コンクリート管**

契約単位：
m（延長）

【プライス条件】

プライス条件は以下のとおりである。

- ・設置方式
- ・管渠種類
- ・管径
- ・基礎材種別、規格

なお、プライス条件の区分は工事数量表の記載による。

本ユニット区分は、土地改良工事積算基準（土木工事）による現行積算方式から設定したユニットプライスであるため、設計変更では現行の規定に従い、ユニットプライス（合意単価）を変更するものとする。

【費用内訳】

①設置の場合（材料込みの新設設置）

- ・プレキャスト水路工における遠心力鉄筋コンクリート管の基礎材、底版コンクリート、均しコンクリート、型枠、敷モルタル、遠心力鉄筋コンクリート管、作業土工（床掘、埋戻）の他、目地モルタル、遠心力鉄筋コンクリート管損失費、コンクリートカッタブレードの損耗費、レバーブロック損料、コンクリートカッタ運転経費等、その施工に要する全ての費用を含む。

②再利用設置の場合（設置手間のみの流用品・支給品等使用）

- ・上記①の設置費のみを含む（遠心力鉄筋コンクリート管の製品費は含まない）。

③撤去・設置の場合（同一物を撤去して、設置：移設）

- ・プレキャスト水路工における遠心力鉄筋コンクリート管の撤去に要する全ての費用及び上記①を含む（遠心力鉄筋コンクリート管の製品費は含まない）。

④撤去の場合

- ・プレキャスト水路工における遠心力鉄筋コンクリート管の撤去等、その施工に要する全ての費用を含む（撤去後の処理費は含まない）。

- ・**土砂等運搬、残土運搬、コンクリート構造物取壊し、殻運搬、殻処分**は含まない。

- ・流用品（現場発生品）・支給品の運搬費用は含まない。

3. 1 直接工事費（ユニット）

3.1.8 道路編

工事区分：管水路工事、水路工事
工 種：『工事工種体系』参照
種 別：『工事工種体系』参照
ユニットコード：『工事工種体系』参照

ユニット区分：**路体盛土**

契約単位：
m³（土量）

【プライス条件】

プライス条件は以下のとおりである。

- ・平均幅員
- ・作業区分
- ・土質区分

なお、プライス条件の区分は工事数量表の記載による。

本ユニット区分は土地改良工事積算基準（土木工事）による現行積算方式から設定したユニットプライスであるため、設計変更では現行の規定に従い、ユニットプライス（合意単価）を変更するものとする。

【費用内訳】

- ・路体盛土工における自工区内で掘削または作業土工により発生した土砂等の敷均し・締固め、他工事で発生し運搬されてくる土砂等の敷均し・締固め、土取場（仮置場）で採取し運搬してくる土砂等の敷均し・締固め等、その施工に要する全ての費用を含む。
- ・**土材料**、土質安定処理費は含まない。
- ・**路床盛土**は含まない。
- ・土砂採取場における採取土等の**積込**は含まない。
- ・**土砂等運搬**は含まない。

工事区分：管水路工事、水路工事
工 種：『工事工種体系』参照
種 別：『工事工種体系』参照
ユニットコード：『工事工種体系』参照

ユニット区分： 路床盛土	契約単位： m ³ （土量）
---------------------	------------------------------

【プライス条件】

プライス条件は以下のとおりである。

- ・幅員

なお、プライス条件の区分は下表のとおりとする。設計変更ではプライス条件の区分が変更になった場合に限り、ユニットプライス（合意単価）を変更するものとする。

【費用内訳】

- ・路床盛土工における自工区内で掘削または作業土工により発生した土砂等の敷均し・締固め、他工事で発生し運搬されてくる土砂等の敷均し・締固め、土取場（仮置場）で採取し運搬してくる土砂等の敷均し・締固め等、その施工に要する全ての費用を含む。
- ・**土材料**、土質安定処理費は含まない。
- ・**路体盛土**は含まない。
- ・土砂採取場における採取土等の**積込**は含まない。
- ・**土砂等運搬**は含まない。

【プライス条件の区分表】

プライス条件	区 分		
幅員	①2.5m 未満	②2.5m 以上 4.0m 未満	③4.0m 以上

工事区分：管水路工事、水路工事
工 種：『工事工種体系』参照
種 別：『工事工種体系』参照
ユニットコード：『工事工種体系』参照

ユニット区分：**不陸整正**

契約単位：
m²(面積)

【プライス条件】

プライス条件は以下のとおりである。

- ・補足材区分
- ・締固め区分

なお、プライス条件の区分は下表のとおりとする。設計変更ではプライス条件の区分が変更になった場合に限り、ユニットプライス（合意単価）を変更するものとする。

【費用内訳】

- ・舗装準備工における路盤・路床面等の不陸整正（補足材料がある場合も含む）等、その施工に要する全ての費用を含む。

【プライス条件の区分表】

プライス条件	区 分
補足材区分	①補足材無し ②各種
締固め区分	①有り ②無し

工事区分：管水路工事、水路工事
 工 種：『工事工種体系』参照
 種 別：『工事工種体系』参照
 ユニットコード：『工事工種体系』参照

ユニット区分： 下層路盤	契約単位： m ² (面積)
---------------------	------------------------------

【プライス条件】

プライス条件は以下のとおりである。

- ・歩車道区分 ・全層の仕上り厚さ ・材料

なお、プライス条件の区分は下表のとおりとする。設計変更ではプライス条件の区分が変更になった場合に限り、ユニットプライス（合意単価）を変更するものとする。

【費用内訳】

- ・アスファルトまたはコンクリート舗装工における歩道部、車道部及び路肩部（凍上抑制層がある場合も含む）の下層路盤の路盤材敷均し・締固めの他、散水等、その施工に要する全ての費用を含む。
- ・舗装準備工における**不陸整正**は含まない。

【プライス条件の区分表】

プライス条件	区 分
歩車道区分	①歩道 ②車道
全層の仕上り厚さ	①75mm 以上 125mm 未満 ②125mm 以上 175mm 未満 ③175mm 以上 200mm 以下 ④75mm 以上 200mm 以下 ⑤各種
材料	①クラッシュラン（C-40） ②再生クラッシュラン（RC-40） ③発生材 ④各種

※全層の仕上り厚さの適用は、以下による。

⑤各種は20cmを超えるものとする。

発生材以外の場合：①～③、⑤

発生材の場合：④、⑤

工事区分：管水路工事、水路工事
 工 種：『工事工種体系』参照
 種 別：『工事工種体系』参照
 ユニットコード：『工事工種体系』参照

ユニット区分： 上層路盤	契約単位： m ² （面積）
---------------------	------------------------------

【プライス条件】

プライス条件は以下のとおりである。

- ・歩車道区分
- ・全層の仕上り厚さ
- ・材料

なお、プライス条件の区分は下表のとおりとする。設計変更ではプライス条件の区分が変更になった場合に限り、ユニットプライス（合意単価）を変更するものとする。

【費用内訳】

- ・アスファルトまたはコンクリート舗装工における歩道部、車道部及び路肩部の上層路盤の路盤材敷均し・締固め、散水等、その施工に要する全ての費用を含む。
- ・舗装準備工における**不陸整正**は含まない。

【プライス条件の区分表】

プライス条件	区 分
歩車道区分	①歩道 ②車道
全層の仕上り厚さ	①75mm 以上 125mm 未満 ②125mm 以上 175mm 未満 ③175mm 以上 200mm 以下
材料	①粒度調整碎石（M-30） ②クラッシュラン（C-30） ③再生クラッシュラン（RC-30） ④各種

※全層の仕上り厚さの適用は、以下による。

歩道の場合：①～③

車道の場合：①or②

工事区分：管水路工事、水路工事
工 種：『工事工種体系』参照
種 別：『工事工種体系』参照
ユニットコード：『工事工種体系』参照

ユニット区分：**基層**

契約単位：
m²（面積）

【プライス条件】

プライス条件は以下のとおりである。

・歩車道区分　・仕上り厚さ　・材料　・幅員

なお、プライス条件の区分は工事数量表の記載による。

本ユニット区分は土地改良工事積算基準（土木工事）による現行積算方式から設定したユニットプライスであるため、設計変更では現行の規定に従い、ユニットプライス（合意単価）を変更するものとする。

【費用内訳】

・アスファルト舗装工における歩道部、車道部及び路肩部の基層のアスファルト合材敷均し・締固め・アスファルト乳剤散布の他、砂の散布、舗装用器具、補助機械、型枠材料、加熱燃料、瀝青材飛散保護等、その施工に要する全ての費用を含む。

工事区分：管水路工事、水路工事
 工 種：『工事工種体系』参照
 種 別：『工事工種体系』参照
 ユニットコード：『工事工種体系』参照

ユニット区分： 表層	契約単位： m ² (面積)
-------------------	------------------------------

【プライス条件】

プライス条件は以下のとおりである。

- ・歩車道区分 ・仕上り厚さ ・材料 ・幅員

なお、プライス条件の区分は下表のとおりとする。設計変更ではプライス条件の区分が変更になった場合に限り、ユニットプライス（合意単価）を変更するものとする。

【費用内訳】

- ・アスファルト舗装工における歩道部、車道部及び路肩部の表層のアスファルト合材敷均し・締固め・アスファルト乳剤散布の他、砂の散布、舗装用器具、補助機械、型枠材料、加熱燃料、瀝青材飛散保護等、その施工に要する全ての費用を含む。

【プライス条件の区分表】

プライス条件	区 分
歩車道区分	①歩道 ②車道
仕上り厚さ	①25mm 以上 35mm 未満 ②35mm 以上 45mm 未満 ③45mm 以上 55mm 未満 ④55mm 以上 65mm 未満 ⑤各種
材料	①密粒度 A s ②再生密粒度 A s ③各種
幅員	①1.4m 未満 ②1.4m 以上

※材料の適用は、以下による。

歩道の場合：②or③

車道の場合：①～③

工事区分：管水路工事、水路工事

工 種：『工事工種体系』参照

種 別：『工事工種体系』参照

ユニットコード：『工事工種体系』参照

ユニット区分：**コンクリート舗装**

契約単位：
m²(面積)

【プライス条件】

プライス条件は以下のとおりである。

- ・仕上り厚さ
- ・コンクリート規格

なお、プライス条件の区分は工事数量表の記載にする。

本ユニット区分は土地改良工事積算基準（土木工事）による現行積算方式から設定したユニットプライスであるため、設計変更では現行の規定に従い、ユニットプライス（合意単価）を変更するものとする。

【費用内訳】

- ・コンクリート舗装工におけるコンクリート版の舗設作業で、コンクリート版の舗設、鉄網・スリップバー設置、型枠設置・撤去、養生、表面仕上げ、縦目地、横目地設置の他、舗設に使用する機械等、その施工に要する全ての費用を含む。

工事区分：管水路工事、水路工事
工 種：『工事工種体系』参照
種 別：『工事工種体系』参照
ユニットコード：『工事工種体系』参照

ユニット区分：**敷砂利**

契約単位：
m²（面積）

【プライス条件】

プライス条件は以下のとおりである。

- ・施工幅区分
- ・敷砂利厚
- ・舗設材の種別、規格

なお、プライス条件の区分は工事数量表の記載による。

本ユニット区分は土地改良工事積算基準（土木工事）による現行積算方式から設定したユニットプライスであるため、設計変更では現行の規定に従い、ユニットプライス（合意単価）を変更するものとする。

【費用内訳】

- ・付帯施設設置工等における砕石等の敷均し作業等、その施工に要する全ての費用を含む。
- ・**不陸整正** は含まない。

工事区分：管水路工事、水路工事
工 種：『工事工種体系』参照
種 別：『工事工種体系』参照
ユニットコード：『工事工種体系』参照

ユニット区分：**L形側溝**

契約単位：
m(延長)

【プライス条件】

プライス条件は以下のとおりである。

- ・設置方式
- ・L形側溝種別
- ・L形側溝規格
- ・基礎コンクリート規格

なお、プライス条件の区分は工事数量表の記載による。

本ユニット区分は土地改良工事積算基準（土木工事）による現行積算方式から設定したユニットプライスであるため、設計変更では現行の規定に従い、ユニットプライス（合意単価）を変更するものとする。

【費用内訳】

①設置の場合（材料込みの新設設置）

- ・道路用側溝工におけるL形側溝の基礎材、基礎コンクリート、型枠、敷モルタル、目地材、L形側溝の設置、コンクリートカッタ運転、コンクリートカッタブレード損耗費、側溝損失費、作業土工（床掘・埋戻）の他、目地モルタル等、その施工に要する全ての費用を含む。

②再利用設置の場合（設置手間のみの流用品・支給品等使用）

- ・上記①の設置費のみを含む（L形側溝の製品費は含まない）。

③撤去・設置の場合（同一物を撤去して、設置：移設）

- ・道路用側溝工におけるL形側溝の撤去に要する全ての費用及び上記①を含む（L形側溝の製品費は含まない）。

④撤去の場合

- ・道路用側溝工におけるL形側溝の撤去等、その施工に要する全ての費用を含む（撤去後の処理費は含まない）。

- ・流用品（現場発生品）・支給品の運搬費用は含まない。

- ・**土砂等運搬、残土運搬、残土処分、殻運搬、殻処分**は含まない。

工事区分：管水路工事、水路工事
工 種：『工事工種体系』参照
種 別：『工事工種体系』参照
ユニットコード：『工事工種体系』参照

ユニット区分：**自由勾配側溝（本体）**

契約単位：
m(延長)

【プライス条件】

プライス条件は以下のとおりである。

- ・設置方式 ・側溝規格 ・製品1個当たり質量
- ・基礎材種別、規格 ・底部コンクリート規格

なお、プライス条件の区分は工事数量表の記載による。

本ユニット区分は土地改良工事積算基準（土木工事）による現行積算方式から設定したユニットプライスであるため、設計変更では現行の規定に従い、ユニットプライス（合意単価）を変更するものとする。

【費用内訳】

①設置の場合（材料込みの新設設置）

- ・道路用側溝工における自由勾配側溝の基礎材、型枠、鉄筋、基礎コンクリート、底部コンクリート、敷モルタル、目地材、自由勾配側溝の設置、コンクリートカッタ運転、コンクリートカッタブレード損耗費、側溝損失費、作業土工の他、目地モルタル等、その施工に要する全ての費用を含む。

②再利用設置の場合（設置手間のみの流用品・支給品等使用）

- ・上記①の設置費のみを含む（自由勾配側溝の製品費は含まない）。

③撤去・設置の場合（同一物を撤去して、設置：移設）

- ・道路用側溝工における自由勾配側溝の撤去に要する全ての費用及び上記①を含む（自由勾配側溝の製品費は含まない）。

④撤去の場合

- ・道路用側溝工における自由勾配側溝の撤去等、その施工に要する全ての費用を含む（撤去後の処理費は含まない）。

- ・流用品（現場発生品）・支給品の運搬費用は含まない。
- ・**土砂等運搬、残土運搬、残土処分、殻運搬、殻処分** は含まない。
- ・**蓋、蓋材料** は含まない。

工事区分：管水路工事、水路工事
 工 種：『工事工種体系』参照
 種 別：『工事工種体系』参照
 ユニットコード：『工事工種体系』参照

ユニット区分：**ガードレール**

契約単位：
m（延長）

【プライス条件】

プライス条件は以下のとおりである。

- ・設置方式 ・施工区分 ・ガードレール規格

なお、プライス条件の区分は下表のとおりとする。設計変更ではプライス条件の区分が変更になった場合に限り、ユニットプライス（合意単価）を変更するものとする。

【費用内訳】

①設置の場合（材料込みの新設設置）

- ・安全施設工におけるガードレールの設置の他、土中建込の場合は作業土工（床掘、埋戻）、穴あけ後の充填材（ブロンアスファルト、砂）、現場内小運搬等、コンクリート建込・橋梁建込の場合は、穴あけ後の充填材（ブロンアスファルトまたはモルタル、砂）、現場内小運搬等、その施工に要する全ての費用を含む。（ガードレールの材料費は、塗装品またはメッキ品の使用にかかわらない。）

②再利用設置の場合（設置手間のみの流用品・支給品等使用）

- ・上記①の設置費のみを含む（ガードレール本体の製品費は含まない）。

③撤去・設置の場合（同一物を撤去して、設置：移設）

- ・安全施設工におけるガードレールの撤去に要する全ての費用及び上記①を含む（ガードレール本体の製品費は含まない）。

④撤去の場合

- ・安全施設工におけるガードレールの撤去に要する全ての費用を含む（撤去後の処理費は含まない）。

- ・支柱建込箇所がコンクリート、岩盤、舗装版などの場合の穴あけ及び舗装版の撤去・復旧費用は含まない。

- ・流用品（現場発生品）・支給品の運搬費用は含まない。

- ・**土砂等運搬、残土運搬、残土処分、殻運搬、殻処分** は含まない。

【プライス条件の区分表】

プライス条件	区 分
設置方式	①設置 ②撤去 ③各種
施工区分	①コンクリート建込 ②各種
ガードレール規格	①C-2B ②B・C-2B ③各種

※ガードレール規格の適用は、以下による。

設置の場合：①or③

撤去の場合：②or③

工事区分：管水路工事、水路工事
工 種：『工事工種体系』参照
種 別：『工事工種体系』参照
ユニットコード：『工事工種体系』参照

ユニット区分：**ガードケーブル**

契約単位：
m (延長)

【プライス条件】

プライス条件は以下のとおりである。

- ・設置方式
- ・製品種別
- ・ガードケーブル規格
- ・端末箇所数

なお、プライス条件の区分は工事数量表の記載による。

本ユニット区分は土地改良工事積算基準（土木工事）による現行積算方式から設定したユニットプライスであるため、設計変更では現行の規定に従い、ユニットプライス（合意単価）を変更するものとする。

【費用内訳】

①設置の場合（材料込みの新設設置）

- ・安全施設工におけるガードケーブルの支柱・ケーブルの設置の他、端末支柱または中間支柱の建込み及びそれに伴う作業土工（床掘・埋戻）、コンクリート建込の場合の充填材（アスファルトまたはモルタル、砂）、ケーブル引伸し・取付け・ブラケット取付け等、その施工に要する全ての費用を含む。

②再利用設置の場合（設置手間のみの流用品・支給品等使用）

- ・上記①の設置費のみを含む（ガードケーブル本体の製品費は含まない）。

③撤去・設置の場合（同一物を撤去して、設置：移設）

- ・安全施設工におけるガードケーブルの撤去に要する全ての費用及び上記①を含む。（ガードケーブル本体の製品費は含まない）

④撤去の場合

- ・安全施設工におけるガードケーブルの撤去に要する全ての費用を含む（撤去後の処理費は含まない）。

- ・支柱建込箇所がコンクリート、岩盤、舗装版などの場合の穴あけ及び舗装版の撤去・復旧費用は含まない。

- ・流用品（現場発生品）・支給品の運搬費用は含まない。

- ・**残土運搬、残土処分、殻運搬、殻処分、土砂等運搬**は含まない。

工事区分：管水路工事、水路工事
 工 種：『工事工種体系』参照
 種 別：『工事工種体系』参照
 ユニットコード：『工事工種体系』参照

ユニット区分：**ガードパイプ**

契約単位：
m (延長)

【プライス条件】

プライス条件は以下のとおりである。

- ・設置方式
- ・施工区分
- ・ガードパイプ規格

なお、プライス条件の区分は下表のとおりとする。設計変更ではプライス条件の区分が変更になった場合に限り、ユニットプライス（合意単価）を変更するものとする。

【費用内訳】

①設置の場合（材料込みの新設設置）

- ・ガードパイプの設置の他、土中建込の場合は作業土工（床掘、埋戻）、穴あけ後の充填材（ブロンアスファルト、砂）、現場内小運搬等、コンクリート建込の場合は、穴あけ後の充填材（ブロンアスファルトまたはモルタル、砂）、現場内小運搬等、その施工に要する全ての費用を含む。（ガードパイプの材料費は、塗装品またはメッキ品の使用にかかわらない。）

②再利用設置の場合（設置手間のみの流用品・支給品等使用）

- ・上記①の設置費のみを含む（ガードパイプ本体の製品費は含まない）。

③撤去・設置の場合（同一物を撤去して、設置：移設）

- ・安全施設工におけるガードパイプの撤去に要する全ての費用及び上記①を含む。（ガードパイプ本体の製品費は含まない）

④撤去の場合

- ・安全施設工におけるガードパイプの撤去に要する全ての費用を含む（撤去後の処理費は含まない）。

- ・支柱建込箇所がコンクリート、岩盤、舗装版などの場合の穴あけ及び舗装版の撤去・復旧費用は含まない。

- ・流用品（現場発生品）・支給品の運搬費用は含まない。

- ・**残土運搬、残土処分、殻運搬、殻処分、土砂等運搬**は含まない。

【プライス条件の区分表】

プライス条件	区 分
設置方式	①設置 ②撤去 ③各種
施工区分	①コンクリート建込 ②各種
ガードパイプ規格	①G p - C p - 2 B ②G p - B p - 2 B ③各種

※ガードパイプ規格の適用は、以下による。

設置の場合：①or③

撤去の場合：②or③

工事区分：管水路工事、水路工事
工 種：『工事工種体系』参照
種 別：『工事工種体系』参照
ユニットコード：『工事工種体系』参照

ユニット区分：**溶融式区画線**

契約単位：
m（延長）

【プライス条件】

プライス条件は以下のとおりである。

- ・規格・仕様
- ・施工規模

なお、プライス条件の区分は下表のとおりとする。設計変更ではプライス条件の区分が変更になった場合に限り、ユニットプライス（合意単価）を変更するものとする。

【費用内訳】

- ・区画線工における溶融式区画線の設置作業で、区画線設置の他、プライマー、プロパンガス、雑器具等、その施工に要する全ての費用を含む。（溶融式区画線の設置費は、実線、ゼブラ、破線の仕様にかかわらない。）
- ・ **ペイント式区画線** は含まない。

【プライス条件の区分表】

プライス条件	区 分
規格・仕様	①15cm ②20cm ③30cm ④矢印・記号・文字 ⑤各種
施工規模	①100m 未満 ②100m 以上 500m 未満 ③500m 以上

※破線の場合の延長は塗布延長とする。

※矢印・文字・記号においては15cm換算する。

工事区分：管水路工事、水路工事
工 種：『工事工種体系』参照
種 別：『工事工種体系』参照
ユニットコード：『工事工種体系』参照

ユニット区分：**ペイント式区画線**

契約単位：
m（延長）

【プライス条件】

プライス条件は以下のとおりである。

- ・規格・仕様
- ・施工規模
- ・供用区分

なお、プライス条件の区分は下表のとおりとする。設計変更ではプライス条件の区分が変更になった場合に限り、ユニットプライス（合意単価）を変更するものとする。

【費用内訳】

- ・区画線工におけるペイント式区画線の設置作業で、区画線設置の他、プライマー、プロパンガス、雑器具等、その施工に要する全ての費用を含む。（水性型の場合、施工で発生した塗料廃液の処理に要する費用を含む。）
- ・**溶融式区画線** は含まない。

【プライス条件の区分表】

プライス条件	区 分
規格・仕様	①加熱式 15cm ②常温式 15cm ③各種
施工規模	①500m 未満 ②500m 以上 2000m 未満 ③2000m 以上
供用区分	①供用 ②未供用

※破線の場合の延長は塗布延長とする。

工事区分：管水路工事、水路工事

工 種：『工事工種体系』参照

種 別：『工事工種体系』参照

ユニットコード：『工事工種体系』参照

ユニット区分：**アスファルトカーブ**

契約単位：
m（延長）

【プライス条件】

プライス条件は以下のとおりである。

- ・材料区分
- ・断面積（アスファルトカーブ規格）

なお、プライス条件の区分は工事数量表の記載による。

本ユニット区分は土地改良工事積算基準（土木工事）による現行積算方式から設定したユニットプライスであるため、設計変更では現行の規定に従い、ユニットプライス（合意単価）を変更するものとする。

【費用内訳】

- ・縁石工における道路縁石として用いるアスファルトカーブの設置の作業で、アスファルトカーブ設置の他、アスファルト乳剤散布等、その施工に要する全ての費用を含む。

【プライス条件の区分表】

プライス条件	区 分
材料区分	①細粒度AS(13) ②再生細粒度AS(13)
断面積（アスファルトカーブ規格）	①0.016m ² （A型） ②0.016m ² （B型） ③0.018m ² （C型） ④0.019m ² （D型） ⑤0.020m ² （E型） ⑥0.021m ² （F型） ⑦0.023m ² （G型）

工事区分：管水路工事、水路工事

工 種：『工事工種体系』参照

種 別：『工事工種体系』参照

ユニットコード：『工事工種体系』参照

ユニット区分：**歩車道境界ブロック**

契約単位：
m（延長）

【プライス条件】

プライス条件は以下のとおりである。

- ・設置方式
- ・ブロック規格
- ・基礎材区分
- ・均しコンクリートの有無

なお、プライス条件の区分は工事数量表の記載による。

本ユニット区分は土地改良工事積算基準（土木工事）による現行積算方式から設定したユニットプライスであるため、設計変更では現行の規定に従い、ユニットプライス（合意単価）を変更するものとする。

【費用内訳】

①設置の場合（材料込みの新設設置）

- ・縁石工における歩車道境界ブロック（道路の車道と歩道を分離等のために用いる）の基礎材、均しコンクリート、歩車道境界ブロックの設置、作業土工の他、敷モルタル、目地モルタル、器具等、その施工に要する全ての費用を含む。

②設置の場合（再利用設置）

- ・縁石工における歩車道境界ブロック（道路の車道と歩道を分離等のために用いる）の基礎材、均しコンクリート、歩車道境界ブロックの設置、作業土工の他、敷モルタル、目地モルタル、器具等、その施工に要する全ての費用を含む。（歩車道境界ブロック本体の製品費は含まない）

③撤去・設置の場合（同一物を撤去して、設置：移設）

- ・縁石工における歩車道境界ブロック（道路の車道と歩道を分離等のために用いる）の撤去に要する全ての費用及び上記①を含む。（歩車道境界ブロック本体の製品費は含まない）

④撤去の場合

- ・縁石工における歩車道境界ブロック（道路の車道と歩道を分離等のために用いる）の撤去に要する全ての費用を含む。（撤去後の処理費は含まない）

- ・**残土運搬、残土処分、殻運搬、殻処分** は含まない。
- ・**地先境界ブロック** は含まない。

工事区分：管水路工事、水路工事
工 種：『工事工種体系』参照
種 別：『工事工種体系』参照
ユニットコード：『工事工種体系』参照

ユニット区分：**地先境界ブロック**

契約単位：
m（延長）

【プライス条件】

プライス条件は以下のとおりである。

- ・設置方式
- ・ブロック規格
- ・基礎材区分
- ・均しコンクリートの有無

なお、プライス条件の区分は工事数量表の記載による。

本ユニット区分は土地改良工事積算基準（土木工事）による現行積算方式から設定したユニットプライスであるため、設計変更では現行の規定に従い、ユニットプライス（合意単価）を変更するものとする。

【費用内訳】

①設置の場合（材料込みの新設設置）

- ・縁石工における地先境界ブロック（地先境界に道路の舗装止めとして用いる）の基礎材、均しコンクリート、地先境界ブロックの設置、作業土工の他、敷モルタル、目地モルタル、器具等、その施工に要する全ての費用を含む。

②設置の場合（再利用設置）

- ・縁石工における地先境界ブロック（地先境界に道路の舗装止めとして用いる）の基礎材、均しコンクリート、地先境界ブロックの設置、作業土工の他、敷モルタル、目地モルタル、器具等、その施工に要する全ての費用を含む。（地先境界ブロック本体の製品費は含まない）

③撤去・設置の場合（同一物を撤去して、設置：移設）

- ・縁石工における地先境界ブロック（地先境界に道路の舗装止めとして用いる）の撤去に要する全ての費用及び上記①を含む。（地先境界ブロック本体の製品費は含まない）

④撤去の場合

- ・縁石工における地先境界ブロック（地先境界に道路の舗装止めとして用いる）の撤去に要する全ての費用を含む。（撤去後の処理費は含まない）

- ・**残土運搬、残土処分、殻運搬、殻処分** は含まない。
- ・**歩車道境界ブロック** は含まない。

工事区分：水路工事

工 種：『工事工種体系』参照

種 別：『工事工種体系』参照

ユニットコード：『工事工種体系』参照

ユニット区分：**落石防止網(金網+ロープ)**

契約単位：
m² (面積)

【プライス条件】

プライス条件は以下のとおりである

- ・規格・仕様

なお、プライス条件の区分は工事数量表の記載による。

本ユニット区分は土地改良工事積算基準（土木工事）による現行積算方式から設定したユニットプライスであるため、設計変更では現行の規定に従い、ユニットプライス（合意単価）を変更するものとする。

【費用内訳】

・落石を防止するためのロックネットの金網・ロープ設置、クロスクリップ・結合コイル等の必要部材の設置、材料の現場内小運搬・持上げ等、その施工に要する全ての費用を含む。

- ・支柱、落石防止網（アンカー）は含まない。

※規格・仕様とは線径のことである。

工事区分：水路工事

工 種：『工事工種体系』参照

種 別：『工事工種体系』参照

ユニットコード：『工事工種体系』参照

ユニット区分：**落石防止網(アンカー)**

契約単位：
箇所(箇所数)

【プライス条件】

プライス条件は以下のとおりである。

- ・規格・仕様

なお、プライス条件の区分は工事数量表の記載による。

本ユニット区分は土地改良工事積算基準(土木工事)による現行積算方式から設定したユニットプライスであるため、設計変更では現行の規定に従い、ユニットプライス(合意単価)を変更するものとする。

【費用内訳】

・落石を防止するためのロックネットのアンカー設置、削孔、充填材注入、材料の現場内小運搬・持上げ、残土の積込み・運搬等、その施工に要する全ての費用を含む。

- ・**残土処分** は含まない。
- ・**支柱、落石防止網(金網+ロープ)** は含まない。

※ 規格・仕様：①岩部アンカー、②羽根付アンカー、③高耐力アンカー(プレート羽付)、④高耐力アンカー(溝形鋼羽付)、⑤各種とする。

工事区分：水路工事

工 種：『工事工種体系』参照

種 別：『工事工種体系』参照

ユニットコード：『工事工種体系』参照

ユニット区分： 支柱	契約単位： 箇所（箇所数）
-------------------	------------------

【プライス条件】

プライス条件は以下のとおりである。

- ・支柱高

なお、プライス条件の区分は工事数量表の記載による。

本ユニット区分は土地改良工事積算基準（土木工事）による現行積算方式から設定したユニットプライスであるため、設計変更では現行の規定に従い、ユニットプライス（合意単価）を変更するものとする。

【費用内訳】

・落石を防止するためのロックネットの支柱設置、支柱設置用アンカーの設置、材料の現場内小運搬・持上げ、残土の積込み・運搬等、その施工に要する全ての費用を含む。

- ・**残土処分** は含まない。
- ・**落石防止網（アンカー）、落石防止網（金網+ロープ）** は含まない。

工事区分：水路工事

工 種：『工事工種体系』参照

種 別：『工事工種体系』参照

ユニットコード：『工事工種体系』参照

ユニット区分：**横断・転落防止柵**

契約単位：

m (延長)

【プライス条件】

プライス条件は以下のとおりである。

・作業区分 ・建込方式 ・規格・仕様 ・支柱間隔 ・根巻きコンクリートの有無
なお、プライス条件の区分は工事数量表の記載による。

本ユニット区分は土地改良工事積算基準（土木工事）による現行積算方式から設定したユニットプライスであるため、設計変更では現行の規定に従い、ユニットプライス（合意単価）を変更するものとする。

【費用内訳】

①設置の場合（材料込みの新設設置）

・歩行者用の転落防止柵・横断防止柵の設置の他、プレキャスト基礎ブロックの設置、根巻きコンクリート、アンカーボルト（穿孔費を含む）、土中建込の場合は作業土工（床掘・埋戻）、穴あけ後の充填材（アスファルトまたはモルタル、砂）、現場内小運搬等、コンクリート建込の場合は穴あけ後の充填材（アスファルトまたはモルタル、砂）、現場内小運搬等、その施工に要する全ての費用を含む。

②再利用設置の場合（設置手間のみの流用品・支給品等使用）

・上記①の設置費のみを含む（転落防止柵・横断防止柵本体の製品費は含まない）。

③撤去・設置の場合（同一物を撤去して、設置：移設）

・歩行者用の転落防止柵・横断防止柵の撤去に要する全ての費用及び上記①を含む（転落防止柵・横断防止柵本体の製品費は含まない）。

④撤去の場合

・歩行者用の転落防止柵・横断防止柵の撤去等、その施工に要する全ての費用を含む（撤去後の処理費は含まない）。

・支柱建込箇所がコンクリート、岩盤、舗装版などの場合の穴あけ及び舗装版の撤去・復旧費用は含まない。

・現場発生品・支給品運搬 は含まない。

・**土砂等運搬、残土運搬、残土処分、殻運搬、殻処分** は含まない。

※作業区分：①設置 ②撤去 ③再利用設置とする。

※建込方式：①土中建込 ②プレキャストコンクリートブロック建込③コンクリート建込

④アンカーボルト固定とする。

※規格・仕様：①ビーム式・パネル式 ②門型とする。

3. 1 直接工事費（ユニット）

3.1.9 ほ場整備編

工事区分：管水路工事、水路工事
工 種：『工事工種体系』参照
種 別：『工事工種体系』参照
ユニットコード：『工事工種体系』参照

ユニット区分： 暗渠排水	契約単位： m(延長)
---------------------	----------------

【プライス条件】

プライス条件は以下のとおりである。

- ・暗渠排水管の種類
- ・暗渠排水管の口径
- ・被覆材の種類
- ・被覆材の断面積

なお、プライス条件の区分は工事数量表の記載による。

本ユニット区分は土地改良工事積算基準（土木工事）による現行積算方式から設定したユニットプライスであるため、設計変更では現行の規定に従い、ユニットプライス（合意単価）を変更するものとする。

【費用内訳】

- ・水田復旧工における工事用地として借上げた耕地における暗渠排水管・被覆材の設置、作業土工（床掘・埋戻）の他、継手材、小運搬等、その施工に要する全ての費用を含む。
- ・**土砂等運搬、残土運搬** は含まない。

3. 1 直接工事費（ユニット）

3.1.10 農用地造成編

工事区分：管水路工事、水路工事
工 種：『工事工種体系』参照
種 別：『工事工種体系』参照
ユニットコード：『工事工種体系』参照

ユニット区分：**心土破碎**

契約単位：
ha(面積)

【プライス条件】

プライス条件は以下のとおりである。

- ・土質区分
- ・深耕の掛回数
- ・耕起の掛回数

なお、プライス条件の区分は工事数量表の記載による。

本ユニット区分は土地改良工事積算基準（土木工事）による現行積算方式から設定したユニットプライスであるため、設計変更では現行の規定に従い、ユニットプライス（合意単価）を変更するものとする。

【費用内訳】

- ・畑地復旧工における工事用地として借上げた耕地における通気通水性を改善するための心土破碎及び耕起の他、その施工に要する全ての費用を含む。

3. 1 直接工事費（ユニット）

3.1.11 復旧編

工事区分：管水路工事、水路工事
工 種：『工事工種体系』参照
種 別：『工事工種体系』参照
ユニットコード：『工事工種体系』参照

ユニット区分：**表土掘削・埋戻**

契約単位：
ha（面積）

【プライス条件】

プライス条件は以下のとおりである。

- ・掘削幅
- ・表土厚
- ・施工区分

なお、プライス条件の区分は下表のとおりとする。設計変更ではプライス条件の区分が変更になった場合に限り、ユニットプライス（合意単価）を変更するものとする。

【費用内訳】

- ・水田復旧工、畑地復旧工における工事用地として借上げた耕地における表土の掘削・積込・運搬・埋戻（自工区内）、基盤整地、耕起等、その施工に要する全ての費用を含む。
- ・**土砂等運搬** は含まない。

【プライス条件の区分表】

プライス条件	区 分
掘削幅	①15.0m ②各種
表土厚	①20cm ②30cm
施工区分	①表土掘削 ②表土埋戻 ③表土掘削＋表土埋戻

工事区分：管水路工事、水路工事
工 種：『工事工種体系』参照
種 別：『工事工種体系』参照
ユニットコード：『工事工種体系』参照

ユニット区分： 畦畔復旧	契約単位： m(延長)
---------------------	----------------

【プライス条件】

・なし

【費用内訳】

- ・水田復旧工における工事用地として借上げた耕地における畦畔の築立、法面の整形他、その施工に要する全ての費用を含む。

3. 1 直接工事費（ユニット）

3.1.12 仮設編

工事区分：管水路工事、水路工事

工 種：『工事工種体系』参照

種 別：『工事工種体系』参照

ユニットコード：『工事工種体系』参照

ユニット区分：**仮設鋼矢板**

契約単位：
式

【プライス条件】

・なし

本ユニット区分は土地改良工事積算基準（土木工事）による現行積算方式から設定したユニットプライスであるため、設計変更では現行の規定に従い、ユニットプライス（合意単価）を変更するものとする。

【費用内訳】

- ・仮設土留・仮締切工における鋼矢板（普通、広幅、ハット形）の設置（打設）及び撤去（引抜き）の他、鋼矢板の材料（賃貸の場合は使用期間中の賃料、修理費及び損耗費を含む。流用品（現場発生品）・支給品の場合は含まない。）、導材（ガイド）の設置・撤去費及び賃料、油圧式杭圧入引抜機を使用する場合の機械の据付・解体、施工機械足場用の敷鉄板、電気溶接機、ウォータージェット併用時施工用機器、アースオーガ併用時施工用機器、継ぎ施工費、電力等その施工に要するすべての費用を含む。

工事区分：管水路工事、水路工事
工 種：『工事工種体系』参照
種 別：『工事工種体系』参照
ユニットコード：『工事工種体系』参照

ユニット区分：**切梁・腹起し**

契約単位：
式

【プライス条件】

・なし

本ユニット区分は土地改良工事積算基準（土木工事）による現行積算方式から設定したユニットプライスであるため、設計変更では現行の規定に従い、ユニットプライス（合意単価）を変更するものとする。

【費用内訳】

・仮設土留・仮締切工における切梁・腹起しの設置及び撤去の他、切梁・腹起し・火打ち梁・補助ピース・カバープレート・交差部ピース・火打ち受ピース・キリンジャッキ・火打ちブロックの使用期間中の賃料、修理費及び損耗費（流用品（現場発生品）・支給品の場合は含まない。）、ブラケット・ボルトナット類、施工機械、溶接に係る費用等その施工に要するすべての費用を含む。

工事区分：管水路工事、水路工事

工 種：『工事工種体系』参照

種 別：『工事工種体系』参照

ユニットコード：『工事工種体系』参照

ユニット区分：**たて込み簡易土留**

契約単位：
m（延長）

【プライス条件】

プライス条件は以下のとおりである。

- ・掘削幅
- ・掘削深

なお、プライス条件の区分は工事数量表の記載による。

本ユニット区分は、土地改良工事積算基準（土木工事）による現行積算方式から設定したユニットプライスであるため、設計変更では現行の規定に従い、ユニットプライス（合意単価）を変更するものとする。

【費用内訳】

- ・仮設土留・仮締切工におけるたて込み簡易土留の掘削、たて込み、引抜き、撤去に要する費用、並びにたて込み簡易土留機材の使用期間中の賃料に要する費用及び捨て梁費用等、その施工に要する全ての費用を含む。
- ・埋戻は含まない。
- ・土砂等運搬、残土運搬は含まない。
- ・建設発生土受入地等での整地は含まない。
- ・管水路基礎周辺地山の整形（基面整形）は含まない。

工事区分：管水路工事、水路工事
工 種：『工事工種体系』参照
種 別：『工事工種体系』参照
ユニットコード：『工事工種体系』参照

ユニット区分： 水替	契約単位：式
-------------------	--------

【プライス条件】

プライス条件は以下のとおりである。

- ・排水量

なお、プライス条件の区分は工事数量表の記載による。

本ユニット区分は、土地改良工事積算基準（土木工事）による現行積算方式から設定したユニットプライスであるため、設計変更では現行の規定に従い、ユニットプライス（合意単価）を変更するものとする。

【費用内訳】

- ・排水処理工における水替えのために用いる排水ポンプの設置・運転管理・撤去の他、配管布設・撤去、釜場設置・撤去、ポンプ及び配管材料の賃料又は損料、電力に要する経費等その施工に要するすべての費用を含む。

工事区分：管水路工事、水路工事

工 種：『工事工種体系』参照

種 別：『工事工種体系』参照

ユニットコード：『工事工種体系』参照

ユニット区分：**任意仮設工**

契約単位：式

【プライス条件】

- ・なし

本ユニット区分は土地改良工事積算基準（土木工事）による現行積算方式から設定したユニットプライスであるため、設計変更では現行の規定に従い、ユニットプライス（合意単価）を変更するものとする。

【費用内訳】

- ・工事を直接施工するために必要な仮設道路、仮橋、仮締切、仮廻し水路、水替工、仮設土留工、支保、足場、仮設電気設備及びその他仮施設等の設置、撤去及び補修に要する費用並びに当該施設の使用期間中の損料又は賃料に要する費用等、その施工に要する全ての費用を含む。
- ・指定仮設工として指定されている場合、その費用は含まない。

3. 2 間接工事費（ユニット）

工事区分：間接工事費（ユニット）

工 種：共通仮設費

種 別：運搬費

ユニットコード：『工事工種体系』参照

ユニット区分：**建設機械運搬費**

契約単位：
式 or 台(台数)

【プライス条件】

・なし

【費用内訳】

・質量 20 t 以上の建設機械の貨物自動車等による運搬費で、以下の費用の他、当該費用に関する現場管理費を含む。

①貨物自動車による運搬費

②運搬される建設機械の運搬中の賃料

工事区分：間接工事費（ユニット）

工 種：共通仮設費

種 別：運搬費

ユニットコード：『工事工種体系』参照

ユニット区分：**重建設機械分解組立費**

契約単位：
式 or 回(回数)

【プライス条件】

- ・なし

【費用内訳】

- ・工事現場に搬入・搬出する標準的な重建設機械の分解・組立費で、以下の費用の他、当該費用に関する現場管理費を含む。
 - ①重建設機械の分解・組立費

工事区分：間接工事費（ユニット）

工 種：共通仮設費

種 別：運搬費

ユニットコード：『工事工種体系』参照

ユニット区分：**重建設機械分解組立輸送費**

契約単位：
式 or 回(回数)

【プライス条件】

- ・なし

【費用内訳】

・工事現場に搬入・搬出する標準的な重建設機械の分解・組立費及び輸送費で、以下の費用の他、当該費用に関する現場管理費を含む。

- ①重建設機械の分解・組立費
- ②分解部品の輸送費

工事区分：間接工事費（ユニット）

工 種：共通仮設費

種 別：運搬費

ユニットコード：『工事工種体系』参照

ユニット区分：**仮設材運搬費**

契約単位：
式 or t（質量）

【プライス条件】

- ・なし

【費用内訳】

- ・鋼矢板、H形鋼、覆工板、たて込み簡易土留等の運搬作業で、以下の費用の他、当該費用に関する現場管理費を含む。
 - ①仮設材（鋼矢板、H形鋼、覆工板、たて込み簡易土留等）の運搬費
- ・積込み、取卸しに要する費用は含まない。

工事区分：間接工事費（ユニット）

工 種：共通仮設費

種 別：準備費

ユニットコード：『工事工種体系』参照

ユニット区分：**木根等処分費**

契約単位：
式 or 各単位

【プライス条件】

- ・なし

【費用内訳】

- ・工事の準備作業における伐開、除根等に伴い発生する木根等の建設廃棄物を工事現場外に搬出する運搬費及び処分に要する費用で、以下の費用の他、当該費用に関する現場管理費を含む。
 - ①立木伐採等に要する費用
 - ②立木伐採、伐開、除根等に伴い発生する建設廃棄物等の運搬及び処分費用
 - ③上記以外の準備に要する費用
- ・産業廃棄物税は含まない。

工事区分：間接工事費（ユニット）
工 種：共通仮設費
種 別：事業損失防止施設費
ユニットコード：『工事工種体系』参照

ユニット区分：**騒音調査費**

契約単位：
式 or 回(回数)

【プライス条件】

・なし

【費用内訳】

・工事施工に伴って発生する騒音に起因する事業損失を未然に防止するために必要となる調査費用で、以下の費用の他、当該費用に関する現場管理費を含む。

①騒音調査費

工事区分：間接工事費（ユニット）
工 種：共通仮設費
種 別：事業損失防止施設費
ユニットコード：『工事工種体系』参照

ユニット区分：**振動調査費**

契約単位：
式 or 回(回数)

【プライス条件】

・なし

【費用内訳】

・工事施工に伴って発生する振動に起因する事業損失を未然に防止するために必要となる調査費用で、以下の費用の他、当該費用に関する現場管理費を含む。

①振動調査費

工事区分：間接工事費（ユニット）
工 種：共通仮設費
種 別：事業損失防止施設費
ユニットコード：『工事工種体系』参照

ユニット区分：**沈下観測費**

契約単位：
式 or 回(回数)

【プライス条件】

・なし

【費用内訳】

・工事施工に伴って発生する地盤沈下に起因する事業損失を未然に防止するために必要となる沈下観測費用で、以下の費用の他、当該費用に関する現場管理費を含む。

- ①沈下観測施設費
- ②沈下観測費

工事区分：間接工事費（ユニット）
工 種：共通仮設費
種 別：事業損失防止施設費
ユニットコード：『工事工種体系』参照

ユニット区分：**傾斜観測費**

契約単位：
式 or 回(回数)

【プライス条件】

・なし

【費用内訳】

・工事施工に伴って発生する事業損失を未然に防止するために行う傾斜観測施設の費用で、以下の費用の他、当該費用に関する現場管理費を含む。

- ①傾斜観測施設設置・撤去費
- ②傾斜観測費

工事区分：間接工事費（ユニット）
工 種：共通仮設費
種 別：事業損失防止施設費
ユニットコード：『工事工種体系』参照

ユニット区分：**水質調査費**

契約単位：
式 or 回(回数)

【プライス条件】

・なし

【費用内訳】

・工事施工に伴って発生する水質の変化等に起因する事業損失を未然に防止するために必要となる調査費用で、以下の費用の他、当該費用に関する現場管理費を含む。

①水質調査費

工事区分：間接工事費（ユニット）
工 種：共通仮設費
種 別：事業損失防止施設費
ユニットコード：『工事工種体系』参照

ユニット区分：**地下水観測費**

契約単位：
式 or 回(回数)

【プライス条件】

・なし

【費用内訳】

・工事施工に伴って発生する地下水の断絶等に起因する事業損失を未然に防止するために必要となる調査費用で、以下の費用の他、当該費用に関する現場管理費を含む。

①地下水観測費

工事区分：間接工事費（ユニット）
工 種：共通仮設費
種 別：事業損失防止施設費
ユニットコード：『工事工種体系』参照

ユニット区分： 事業損失防止施設費	契約単位：式
--------------------------	--------

【プライス条件】

・なし

【費用内訳】

・工事施工に伴って発生する騒音、振動等に起因する事業損失を未然に防止するための仮施設に要する費用で、以下の費用の他、当該費用に関する現場管理費を含む。

- ①事業損失防止施設設置・撤去費
- ②事業損失防止施設維持管理費

工事区分：間接工事費（ユニット）
工 種：共通仮設費
種 別：安全費
ユニットコード：『工事工種体系』参照

ユニット区分：**交通誘導員**

契約単位：
式 or 人日（総人数）

【プライス条件】

プライス条件は以下のとおりである。

- ・勤務形態

なお、プライス条件の区分は下表とする。設計変更は警察協議等により総人数、プライス条件の区分に変更が生じた場合に行うものとする。

【費用内訳】

・交通管理のための交通誘導員の費用で、以下の費用の他、当該費用に関する現場管理費を含む。

- ①交通誘導員労務費

なお、交通誘導員とは、警備会社の警備員（警備業法第2条第4項に規定する警備員をいう。）で交通誘導業務に従事するものをいう。

【プライス条件の区分表】

プライス条件	区 分
勤務形態	①昼間勤務

工事区分：間接工事費（ユニット）

工 種：共通仮設費

種 別：安全費

ユニットコード：『工事工種体系』参照

ユニット区分：**安全管理員**

契約単位：
式 or 人日（総人数）

【プライス条件】

- ・なし

【費用内訳】

- ・鉄道等に近接した工事現場の出入口等に配置する安全管理員の費用で、以下の費用の他、当該費用に関する現場管理費を含む。

- ①安全管理員労務費

工事区分：間接工事費（ユニット）
工 種：共通仮設費
種 別：役務費
ユニットコード：『工事工種体系』参照

ユニット区分： 借地料	契約単位：式
--------------------	--------

【プライス条件】

- ・なし

【費用内訳】

- ・現場作業場、材料置場等の土地借上げを必要とする場合に計上する費用で、以下の費用の他、当該費用に関する現場管理費を含む。

- ①借地料

工事区分：間接工事費（ユニット）

工 種：共通仮設費

種 別：役務費

ユニットコード：『工事工種体系』参照

ユニット区分：**電力基本料金**

契約単位：式

【プライス条件】

- ・なし

【費用内訳】

・工事の施工に必要な電力の基本料金で、以下の費用の他、当該費用に関する現場管理費を含む。

- ①電力基本料金

工事区分：間接工事費（ユニット）

工 種：共通仮設費

種 別：役務費

ユニットコード：『工事工種体系』参照

ユニット区分：**電力設備工事負担金**

契約単位：式

【プライス条件】

- ・なし

【費用内訳】

- ・臨時電力の臨時工事費及び高圧電力甲等の工事費負担金の総称で、以下の費用の他、当該費用に関する現場管理費を含む。

- ①電力設備工事負担金

工事区分：間接工事費（ユニット）

工 種：共通仮設費

種 別：役務費

ユニットコード：『工事工種体系』参照

ユニット区分：**用水基本料金**

契約単位：式

【プライス条件】

- ・なし

【費用内訳】

- ・工事の施工に必要となる用水の基本料金で、以下の費用の他、当該費用に関する現場管理費を含む。

- ①用水基本料金

工事区分：間接工事費（ユニット）

工 種：共通仮設費

種 別：技術管理費

ユニットコード：『工事工種体系』参照

ユニット区分：**土質試験費**

契約単位：

式 or 各単位（試験数量）

【プライス条件】

- ・なし

【費用内訳】

- ・土木工事施工管理基準に記載されている項目以外の試験に要する費用で、以下の費用の他、当該費用に関する現場管理費を含む。

- ①土質試験費

工事区分：間接工事費（ユニット）

工 種：共通仮設費

種 別：技術管理費

ユニットコード：『工事工種体系』参照

ユニット区分：**地質試験費**

契約単位：

式 or 各単位（試験数量）

【プライス条件】

- ・なし

【費用内訳】

- ・工事の施工に伴い必要となる平板載荷試験、ボーリング、サウンディング、その他の原位置試験に要する費用で、以下の費用の他、当該費用に関する現場管理費を含む。

- ①地質試験費

工事区分：間接工事費（ユニット）
工 種：共通仮設費
種 別：技術管理費
ユニットコード：『工事工種体系』参照

ユニット区分： 軟弱地盤調査費	契約単位：式
------------------------	--------

【プライス条件】

・なし

【費用内訳】

・軟弱地盤等における計器の設置・撤去及び測定・とりまとめに要する費用で、以下の費用の他、当該費用に関する現場管理費を含む。

- ①計器設置・撤去費
- ②測定・とりまとめ費

工事区分：間接工事費（ユニット）
工 種：共通仮設費
種 別：技術管理費
ユニットコード：『工事工種体系』参照

ユニット区分： 管水路継目試験費	契約単位： 式or箇所(箇所数)
-------------------------	---------------------

【プライス条件】

プライス条件は以下のとおりである。

- ・管径

なお、プライス条件の区分は下表とする。設計変更ではプライス条件の区分が変更になった場合限り、ユニットプライス（合意単価）を変更するものとする。

【費用内訳】

- ・管水路における継目試験に要する費用で、以下の費用の他、当該費用に関する現場管理費を含む。
 - ①管水路継目試験費
 - ②継目試験機の移動、試験に使用する水の運搬及び試験のための入退に要する時間等に係る労務

【プライス条件の区分表】

プライス条件	区 分
管径	各管径(mm)

工事区分：間接工事費（ユニット）

工 種：共通仮設費

種 別：技術管理費

ユニットコード：『工事工種体系』参照

ユニット区分：**溶接試験費**

契約単位：
式 or 枚（撮影枚数）

【プライス条件】

- ・なし

【費用内訳】

・管水路における鋼管類のX線による溶接試験に要する費用で、以下の費用の他、当該費用に関する現場管理費を含む。

①現場溶接部X線検査費

②X線装置、暗室設備車、発動発電機、消耗品、フィルムの費用

工事区分：間接工事費（ユニット）

工 種：共通仮設費

種 別：技術管理費

ユニットコード：『工事工種体系』参照

ユニット区分：**施工調査費**

契約単位：式

【プライス条件】

- ・なし

【費用内訳】

- ・施工調査の一部を施工業者等に委託する場合の費用で、以下の費用の他、当該費用に関する現場管理費を含む。

- ①施工調査費

工事区分：間接工事費（ユニット）

工 種：共通仮設費

種 別：営繕費

ユニットコード：『工事工種体系』参照

ユニット区分：**監督員詰所**

契約単位：式

【プライス条件】

・なし

【費用内訳】

・監督員詰所の営繕に要する費用で、以下の費用の他、当該費用に関する現場管理費を含む。

- ① 監督員詰所設置・撤去費
- ② 監督員詰所維持・補修費
- ③ 監督員詰所の土地の借上げ費

工事区分：間接工事費（ユニット）
工 種：共通仮設費
種 別：共通仮設費（率計上）
ユニットコード：『工事工種体系』参照

ユニット区分：**共通仮設費（率計上）**

契約単位：式

【プライス条件】

- ・なし

【費用内訳】

・共通仮設費のうち、工種区分に従って所定の率計算により算定される費用で、以下の費用の他、当該費用に関する現場管理費を含む。

①運搬費

- ・質量 20 t 未満の建設機械の搬入、搬出並びに現場内小運搬
- ・質量 20 t 未満の建設機械の自走による運搬
- ・重建設機械（トラッククレーン（油圧伸縮ジブ型 20～50 t 吊）・ラフテレーンクレーン（油圧伸縮ジブ型 20～51 t 吊））の分解、組立及び輸送に要する費用

②安全費

- ・工事地域内全般の安全管理上の監視、あるいは連絡等に要する費用
- ・不稼働日の保安要員等の費用
- ・標示板、標識、保安燈、防護柵、バリケード等の安全施設類の設置・撤去、補修に要する費用及び使用期間中の損料夜間作業を行う場合における照明に要する費用（大規模な照明設備を必要とする広範なダム工事及びトンネル工事を除く）
- ・河川、海岸工事における救命艇に要する費用
- ・酸素欠乏症の予防に要する費用
- ・粉塵作業の予防に要する費用（ただし、「ずい道等建設工事における粉塵対策に関するガイドライン」によるトンネル工事の粉塵発生源に係る措置の各設備は、仮設工に計上する。）
- ・安全用品等に要する費用
- ・安全委員会等に要する費用

③営繕費

- ・現場事務所、労務者宿舎、倉庫等の営繕（設置・撤去、維持・補修）に要する費用
- ・上記に係る土地、建物の借上げに要する費用

工事区分：間接工事費（ユニット）

工 種：一時中止に伴う費用

種 別：－

ユニットコード：『工事工種体系』参照

ユニット区分：**一時中止に伴う費用**

契約単位：式

【プライス条件】

- ・なし

【費用内訳】

- ・発注者が工事全体の一時中止、または、工程上クリティカルパスとなる工種において、一時中止（一部一時中止）を指示し、それに伴い発生する以下の費用の他、当該費用に関する現場管理費を含む。

①現場維持等に要する費用

- ・工事現場の維持管理に要する費用
- ・工事現場の体制の縮小に要する費用
- ・工事の再開準備に要する費用

なお、本支店における増し分費用は含まない。

3. 3 一般管理費等

工事区分：一般管理費等

工 種：－

種 別：－

ユニットコード：『工事工種体系』参照

ユニット区分：**一般管理費等**

契約単位：式

【プライス条件】

- ・なし

【費用内訳】

- ・当該工事における企業の継続運営に必要な一般管理費及び付加利益の全ての費用を含む。